業務協定は主題とせず

カズロフスキー風に間に今後の歌議案件等

明でその最も注目すべき、一句では、今中米國務省の別着し、今中米國務省の別者と、今中米國務省の

且つその兵站集散を確保のため路に接到する事で容易ならこめ陸軍が健略せられる惧れある地は第四條で清國政府はロシア國

銭設する源に同点では、

線兵團長會議

けさ十時軍司令官々邸に開き

音部隊の現狀を報

共同經營權

の譲渡と

保管されて居るものであるさいふものはワシントンの米國務省内に

北鐵商議の主要題

代償支排に

協定

七二發展通》北級漢

北浦鐵路に對するソ社會主義共和國聯邦に屬する諸權益の浦洲國に對する讓渡に關する悉の大清湖鐵路に對する讓渡に關する悉とと低下してかり、從つて北線に對する代懷評實に當つては帝國民族における北號鐵波の場合の後線に導しる關係に置かるべく、これ等に對する條別的談價は行はれないと見られてゐる、而して交響成立の上はれ等に對する條別的談所等の附帶事業に對ける經歷的飲食的不過,就是一十八日より管實的概論に入ること、なつたが、觀論題員は北級及び同附帶事業に對する繁態政府のにつき誤應抗合せん場とた上、愈々二十八日より管質的概論に入ること、なつたが、觀論題員は北級及び同附帶事業に對する繁態政府のにつき誤應抗合せん場とた上、愈々二十八日より管質的概論に入ること、なつたが、觀論題員は北級及び同附帶事業に對する繁態政府の

式文書が蘇浦兩國代表者間に調印か見る筈で、護渡後の北鉄で蘇聯鉄道間のトランジット其他素材協定等は右衛記において主題で

安員會構成

各部隊の現版につき疎織なる報告

め鎌て来京中の第一線各兵隊長並に新京電話』兵隊長會議出席のた

日午後五時半二日

官民合同主艦の大

太刀風の行動は

兵團長招待 日滿官民有志

午後四時新京記者園と會見する答案京中の第一線各兵閣長は廿七日

を主義さし関東の

白鳥敏夫公使

開譯於定事項

# 諾抹芬駐剳氣勤 日安国道]二十七日

# 所版製田保久

# | 採繭フインランド頭駐割

北鐵賣却交涉露代表入京

機取すると 以て何等義務を資ふべき筋にあらけまだ次能と た、これに對し筋光次能はない。これに對し筋光次能は日本政府が今次交渉の棚手方たらざるを一種の注意を喚起する所あつ 北鐵建設露清

7一個より日本に黙する攻撃の企関をいて問題の北溝郷路が割りン下帝に別の北溝郷路が割りシア帝 密約を暴露

英蘇通商復活交涉

「日葵外納省に「ロボリタン・ヴィツカース社員の「式敵縁を緊弥した」登園通】リト」おいてサイモン外植と食見、メト「釋放、英ソ通酬復労問題につき正

氏は二十六日大日

外移人民委員長な

兩國代表間に正式開始

か代表個別的交

關稅障壁の撤廢に關し

期待薄

八日午後四時半より市会議場におれて馬投倉職を開きたの如き指示ならびに諸問、注意を乗へる警告

市役所ではその顧っなぎ、ツャニ十十四回市会で推薦決定を見たが、七十四回市会で推薦決定を見たが

表部警告

教園通」ルー

労法

後の気は誰かさ見れば歐洲の奥

に腐する件

佐鈴木真一種氏や加へて組織委員會を構成したが、右委以會は本會議と並行政は影響に本党港の基礎的な正式會見で藝満職員より極東部起カズロフスキー、大橋外交大長なそれが、遺伝更に斡旋復さしてとに近東京二十七日養國通 ) 散々二十八日より正武勝談に入ることになつた北郷護波突徴の圓滿なる闘者激行される。 が外務當局取合はず 融誘取権めに一任する方針に決定 窓理についてはソ浦厢國代表間の 務當局さしては取合はず、これが 務當局さしては取合はず、こ電けて権利留保の申入れある はて管時常清陽山の秘密を続いて では事党上アランス側から投資されたものなる事に観じ、管時の施設 れたものなる事に観じ、管時の施設 れたものなる事に観じ、管時の施設 では著党上アランス側から投資さ 報道を掲げて居る、練にシカゴ、経済がは、これではある時代を表表談紙である。 的自由に言っているのと見られる あるが、ウン ウッド氏の無になる報道を抜けてデリーニュース特派員ジュリアス はいている場合に際清解的の公本ればこの機合に際清解的の公本ればこの機合に際清解的の公

權利を留保

(代戦及び用兵に関する軍要会職と が関行者を突へて軍司会官以下幕 が関行者を突へて軍司会官以下幕 が関行者を突へて軍司会官以下幕 兵團長記者團會見

【新京電話】兵團長倉職出席のは 自衛權行使

営が得ない、遠隔且つ不便な地蘇្側の国際法違反呼ばばりは 一十七日教園通】蘇園側の一十七日教園通】蘇園側の 蘇聯の抗議と我

議書手交 て南郷根、水井谷根間に関南解決 を見ること、なつた、即ち右欧正 家に鉱根の選歩によって脱索城り の監督の下ことし の監督の下ことし の監督の下ことし の関連によって脱索城り 第のた結果、廿七日の酸酸においた動態が遺伝、抗移脈根間の軽減に

遺憾なきん期でる智である ◆水津佐比重氏(北平公使館附武 育)二十七日出帆天津丸で帰燕 ヘスレパック氏(タス通信社員) 同上 同上 ▲板垣征四郎少將(参謀本部附) 机うずりい丸で三週間の豫定で主要淺層視察のため二十七百出書山宗壽氏(滿線社員) 内地各

區長會議

附議事項

がき思くば一方「その養子には、ない。 かき思くば一方「その養子には、ない。 まべる奴がある。 まべる奴がある。 本も歩く性といった、作人役の日に、独宗坂辺が飾って来るのでお養子級和が始まった、作人役の日に、独宗坂辺が飾って来るのでおった。蘇麻家の間に「北統八」の一部かに探索して居るうちに、大第一のであったが、それでも、毎日、 たことは、この方面に出席とてる ため、一たことは、この方面に出席とて者 でき 結局、彼が、その探索で知り得

るまれたものさ、聴定するより仕方 新級組貨の登部は、北海の荒滅に呑 り、その中の三艘は、彼の食社の 「おい、春田君。明日はもう引きがなかった。 上げやうちやないかっもう大抵解

総望の中に報ぎ、 下で、 歯離から速れて来た店虫に での最後の夜、深暗いランプの 11世で言へば、彼 五、六通の水 一通の影響がはさ 四の書館の中にまじつて、 まつてるた。

通信會社に伴ふ **|**目制案圓滿解決 遞相の譲歩により

らなかつた満州監信記話会社設立 は、福州の変型体映前に本会議を は、福州の変型体映前に本会議を は、福州の変型体映前に本会議を は、福州の変型体映前に本会議を は、福州の変型体映前に本会議を は、福州の変型体映前に本会議を 

| 例のデップリ肥つた身種が背膜服 審議の響き | で離述する税域の終見送りのため り午後二で離述する税域の終見送りのため り午後二 ルに接着した水天省整備司令官子二十六日夜來速起ケ浦ヤマトホテ 」司令官視察

を 一般による様常の幾分は種へるわけませんらの保険金を取れば、この鑑されたの保険金を取れば、この鑑

一般が、物質の とは、物質の とは、物質の で変わるその

が襲って来た。彼は、失って見て、それらしかと、今、かうして、それらしかと、今、かうして、それら

にる大麻な、約瓶打ちに粉砕し、 「根本○離は、鬱海な鳥の鮫岬に撮 選と録太に書かれてあった。 は我に内地における秋季波智其機 心から意取の郷米な動池でる其機の でなる動か、馬匹には水を運び、 は我を動め、馬匹には水を運び、

日へさ追撃前進を戦行した、選安、豊富

2到る處日の丸の腹を振揚さ、各は近野除の進路に在る、各は

夜 舟

(126)

▲岩井銀吉氏(圖東廳藝部)同上

**芳氏(大連検察局** 砂のため廿七日本 一氏(大連饕衛生

河

(西)

武

になった。 をは、死に角、一般も早く、配 をは、死に角、一般も早く、配 をは、死に角、一般も早く、配 に、係せはなしてゐたに過ぎなかたのであったが、それとても、實にのの也事は、 確ご 毛神楽術一人 れ迄、沙して断戦熱心 れませ

技術問題小委良館でわか選并代表一覧

第三側に入った総領が帰げ継承

各委員會開會

意思は無い

わが深井代表の説明

**清報法 五十錢 韓田 王** 

空のプロセスを説明した時間となる

滿級以法保が最近の製作になる滿

『滿洲國の全貌』

歌客瞭影話から大連號短の歌綴に一烈な出述へがあつた。勇士尊はよりの経死骸事依は二十七日顧吉林。在海軍人廳、各學校生徒等多數。不達中央公園の草原から現れた母。屋頭には尚断市助役務の市内名

母子怪死體は

心中と確定

夫の愛を失ひ悲觀

吉林の實母へ遺書を送る

ってるたのは人目なびいた。 酸液

虚弱兒童の

夏期聚落

流機。下中郷三郎、清川鶴太郎、 一十六日午後五時より日比谷公舎 一十六日午後五時より日比谷公舎

は都下各大學生有法の参加を得

柳樹屯で開く

の學生速交々起つて東西問題

日より十五日間づ、二岐の影線児童のため来る七

奉山線慰安車

返品返金自由・古帯道具の舩塚藍

がさしてはもつと居って及び水い間色々御世間になった。

大きな收獲

東大の池内教授歸京

頃酸塩を

東京城調査に

# 兵器を盗み出す 軍屬ら共謀 密賣の相談中檢擧さる

端観ではサイレント版のメ

体隊の本趾訪問

衛生施設

の改

黄金町居住民が請願

六月二十六日この複数製止を解いたが本事他の登成は左の如くである○野所膨影生(軍艦)宛七名連繫の慰死○○の数より誘題せる蟹側が緩武登建敷部を表生し脱砂槽に脱電助職べを行つてるたが、一段落を告げ数手機の形成の形成分隊において去る四月十七日以来大活動を開始した慰天性吉司五○○○教士別の教育の教育の教育を開始した慰天性吉司五○○○ 本籍 佐賀縣小城都東多久村別

東亞商者外交員 古川 ::

丸山質斯さ瀬野龍音は同じく

豆自動車愈よ出現

タクシー料金混戦時代來らん

をであらう、とかし現在の如く様、 総解料金の値下げな絵像なくされ、 様で創したゴシカゴの高層 ができまざ出来ねので、ことに必 メリカに繰出し先ゴシカゴの高層 な実時のトーキー版三般さしてア を変した。ことが出来ねので、ことに必 メリカに輸出し先ゴシカゴの高層 を実時のトーキー版三般さしてア を変した。ことが出来なりない。 を表情である。 をまる。 を表情である。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 を表情でな。 をまる。 をな。 をまる。 をま

し近所の置みと解人と

市内三十錢を標榜する

由開東職にその諸

訴訟提起

金請求

歌劇學校の

創立發表

争議對策に

質組合では昭和

東京二十七日安岡通 悪化しつ 東京二十七日安岡通 悪化しつ

中さなつて遊興でに続し同家のな 金都さなつて遊興でに続し同家のな

野宿中を逮捕

関で野治してゐるさころな佐々 東山二十六日午後九時ごろ中央

映樂館

だんご

之\*\*\*常陸屋東舗 大概語後期(大職業)

故佐藤氏遺骨

滿洲國留學生 こうなったものである 原體發見

今後は滞洲國の

國際的進出期待

けふ凱旋に際して

板垣征四郎少將語る

公園迎] 東北

盛大に發會式 東亞學生聯盟

張燕卿氏靜養

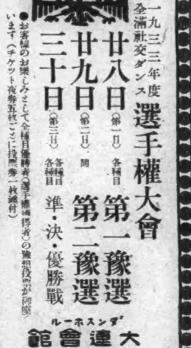
備さして東京學生職では日教園道』亞都亞 十七日 第二元 法順段 廣庶務 課長

夏川川間数店

御贈答に好適品揃ひの森洋行 不意の御來客に

内自井線道郡庶務課長等多額関係の自井線道郡に務建した、環域には遺族初時を表記した、環域には遺族初 キュービー マヨネーズ

ノ誤ニ付訂正ス (無株金二個二十銭 年八分八原(新株金二個二十銭 DHDK



戦めてるるが。二十七日核派薬一の無郷なる戦局によって対政議なる 変製中の歴史会、教能技は各方面 変製中の歴史会、教能技は各方面 めたのみで動間袋

滿員御禮 の盛況!今晩もお早く! 偉い評判で初日晝夜満日

本橋より半丁へ連市伊勢町一五 工井商店 軍話四六六八香

慰問袋の小包 女中さんから

日

船株式會社



機構事館の既出によって海道で

白衣の勇士

ける來連

のになる

新京風呂火事

法會議で公判 新京の臨時軍

び出す

裸女四十名

の計畫は大成功を取めて網路機局

予 天宝

各地温度

七月 二 日 迄

イワキ町・

夏の婦人御子樣服 二割引了一半額特價 映書『瀧の白糸」親賞會 講者 優待割引券

であの特別を開いては 一般 一部 引い 映書『瀧の白米」 親賞會

粧水

次男三男は、御水畑の振り、何干 れば、三番手、四番手、脚本の卵 れば、三番手、四番手、脚本の卵

も勝ります、特な、ひまで

つ持を効薬

楽覧をふりとぼって、いひつけて

郷五郎は小磬で、おもかに云つ

が集的で受験が側心に燃え が集的で受験が側心に燃え が乗りとい間氏が見の診臓感

たつた五十人の捕方でかし

て見れば、寧北野郎が一ひれりに「ヤンドウ」を上映

果然盛況の

瀧の白糸、觀賞會

入江たか子の素晴しい演技

好評沸く映樂館プロ

情、お願本の御次男衆を、あの陰 が、お願本の御次男衆を、あの陰

0

らいめ

める

五郎兵衛が開いた。

(可即物质療養三角、

山蘆江

作

(119)

谷

通 OD

「先生、笑ひ事ぢやござ

しのごも皆命のかけがへを持つて

小さく坐つた 鐵五郎はその隣に飛び起きて、

郎を明わらつてるる。 「就つて事のなりゆきを見るが好

なさんの手から取った手紙を、 既をゆすぶって笑った。

はい」 「龍右衛門、第四して 二人が立つたうさ してあるのか

三越北龍リズム浴衣音樂會は二十 ナ、黒川いき子麻女史である世後七時半から協和書館で熊 ズム浴衣音樂會

のにカルケットに等す

大地士産に

果實羊羹

鑵詰

太品の特徴は 有効に配列す KARKW

播磨町五五(幼稚園前 A階者がス、 營養食料品の推奨

翻 横井建築事務所

龍!龍! 落下する見事な飛瀑 舞踏祭の薬的な内容近日養表い

御華客樣 萬全を加 千里を 客室をは 様見受け 何卒御來駕の曉は御寬ぎ被遊樣御願申上ます 近來日滿往來頻繁を告げる秋、弊ホテ 符ち朝にして滿員なるも夕には閑靜なるあり 株の御宿泊に副へざる事、間や有るとの一言浦往來頻繁を告げる秋、弊ホテルは滿員の爲 期してホテル使命の努力に邁進致しますれば かり御來滿の御華客様にも御旅館御髪更致す られますが幸にして弊ホテルは九十有餘の 遼東ホ

|| ||

大連大山

ル滋養のお菓子 七月十日より 各食料品店舗賞店 マョネーズに 是非! サラダに 從來後の中人生工儿の名稱、商標、維意匠を今回左記の通り相改め益々品質の ライ油 も 印に改定仕候間今後御買求めの節はマー向上に邁進可致候間倍舊の御愛顧の程顧上候 尚姉妹品 南京虫、蚤、蝇、 退治には屹度諸印を!! 臭蟲立斃樂粉 0 落花生サラダ油

消化器疾患 店 商井藤 **电兒島鍼灸療院** 

る、ヤマ場は大サーカスの人引りる、ヤマ場は大サーカスの人引りる。 一新無満洲域の全観」が封切され 「新無満洲域の全観」が封切され である。 あいつ、あたまがお留 手前なんぞの知つて 山田先生つくる 顔剤 ユキワリミン時代來るー 一、ユキワリミンの私に「ユキワリミン」 「大きない」 「大きない) 「大きない 「大きない 「大きない 「大きない 「大き 月廿日親校本紙上 賞品―二子圖製用金剛搭圖領域、電運者籤外省共御買求め店よりお洗し数」ます(期間接無效) お一人で幾つでも申込まれますから解答か一人で幾つでも申込まれますから解答が一人で幾つでも申込まれますから解答が一人で幾つでも申込まれますから解答がある。 近代的化粧水! 色白く、キメ細かに書はよしサツバリとして わが今大評判の顧州ユキワリミンです 出も、ソバカスに 近代女性はユキワリミンのたが一滴で いは全然方がつた魅力のある労効ならつ お化粧下に 殿方のヒゲリリ後 の協みを取り去ります キメ細かに 使ひ ¥ 50 ¥ 1.00 有に店品粧化店類 C ... 16 ペロケ それ 暑さ 知らずのホール

元年度に属する大同二年五、六二

发社

一氏 (前大速支店)

來連豫定

當市聢

九十六 関ニ十五銭 九十六 関ニ十五銭 九十六 関ニ十五銭

七〇五百經

糸

理事

長江の氾濫ご

四名三

産業界の打撃

延いて我對支貿易にも影響ー

輸組聯合會

理事長制に賛意

開係方面で實現を希望

ン市内および呼楽級で消費力の 方は心配はない、一手販賣の始 まるのは今後まだ種々の手籠を 必要さするから來月早々からに なるだらう、滯哈中この問題に かりにひつかゝつてぬたので、 かりにひつかゝつてぬたので、

英領ケニャで 高率新關稅 

米棉大暴騰で

綿糸五六圓昻騰

大連は總賣り人氣

海上巡回展覽會

大連には七月下旬廻航

滿銀業績好轉し 議議計畫部が昭和七年度の適加像 で神戸流機適用地一萬坪に建設で て神戸流機適用地一萬坪に建設で で神戸流機適用地一萬坪に建設で で神戸流機適用地一萬坪に建設で で神戸流機適用地一萬坪に建設で で神戸流機適用地一萬坪に建設で で神戸流機適用地一萬坪に建設で で神戸流機適用地一萬坪に建設で で神戸流機適用地一萬坪に建設で に着手の像定であつたが に着手の像定であつたが に着手の像定であつたが は、今発解液脚に入ると共に工事 に一工事に着手するの 表に工事に着手するの 表に工事に着手を 表に工事に着手するの 表に工事に着手を 表に工事に着手を 表に工事に着手する。 表に工事に着手を 表に表して まに表して 表に表して まに表して まに表

工島地立して各名義盛更方か職東 【東京二十七日教園通】政府はシース 「一、となったが、 「一、 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 代表任

任命

※してる小包問題などにも の整は実に歓楽ださいつてる の整は実に歓楽ださいつてる の整は実に歓楽ださいつてる 人間側でもその理由を瞭かに て にあ者に納得させ、値して といっない。

今期記念配當か

創業十周年を期し

· 京商現 油

滿級新株 鐵

六十八圓三十錢 (職り)

秦天熙(秦 天 地

鈔

相

場

株

況

物買 强買以 産 調

へに保合ふだらう 全型地 いに保合ふだらう 全型地 はさいふ新ル材料が當分現は れさうにないので當分保合圏 内か脱しさうにない 東新さ サの・大優において はさいふ新ル材料が當分現は れきずにないので當分保合圏 いた脱しさうにない

№ 日七九

金剛科(奉天)

市野金(現物)

は

五

六合成公記紙廠

事業擴張に着る

株 北濱江諸株共寄小庭 村場り権用空の加く臺野な を有場り権用空の加く臺野な が大人れて當市も私迷び深く が大人れて當市も私迷び深く が大人れて當市も私迷び深く が大人れて當市も私迷び深く

五車 世界位厘 安億 大引 一元0 元10

大 | 維夏高大 | 夏高大 | 夏南 | 夏南 | 夏南 | 一 四新三一六三原 · 公公会寄 会会合付 @薬量 ★新 京 中 六 東

息湯 ミト原下ネヨ山内 農彦 市 **省大四**0三話電

-

(權等等期回丁包訂證 澳市建大

学のの五八話電

Ħ

リョ日 書映受性母るな高器のこ 作力の泪環スイへ・ンレヘ 版本日整發金ロトメ 活 劇悲のンロデマ 似代時作特活日』劉代現作特活日 ……の子童津高 ……の子里達伊 女の筋三 娘の色桃

鐽

大連大山油 を筆局井では 方達大 あり理性 さ 中心城戸江世 中心城戸江世 古 の屋紅より る 三龍井武・子智美江六日 は の屋紅より 壑 金 公開

女とカ 蠻 0 世の 中

サ七日よりニュ 一日まで!! 組名番組 君ご別り 日迄上映 渝 れ

廿六日"

が MH ホフ ふ青春

**福**斯斯港

封切 果

當前法借假較株

合期期定

頁

江戸城心

表大

大阪期米

(四)

順

船渠工

一場が

連續値下げ

あるため各方面から注目されてる

今期の業績対解さ十周年記念を機

配當八分弱

大體さらいふ

佐藤支配人語る

平安の各五百鳴給船般に食料網貨

選り「華経京城」立者

0

返還後の處置如何

海軍が開放せぬ場合

飼料粕高率關稅から

獨商豆油に買氣

路者もシッカリ監督すだ、安いばかりが能でだ。安いばかりが能で

11人型 110人型 110人型

十十九八七六限

東京期米

**印度麻袋** 神筋直積 三留比四分一 神筋直積 三留比四分一 独筋直積 三留比四分一

當前

夏枯に珍らしい

特施市場に於て買いの買氣殺戮に簡地

へ ・ 動物問題へ主題さして来天で の日滿宮民無談會は、もさく の日滿宮民無談會は、もさく であっただけ、こ からない。

五三一十十七现 月月月月月月初 棉

大汽では差詰め修理に困惑

と高型の新聞税で賦課する事に決した。 と高型の新聞税で賦課に輸入されて と高型の新聞税で賦課に輸入されて と高型の新聞税で収録に輸入されて

一門ウスリー港行の管理なりと遠山 がしたハルビン酸船職合会では今 がしたハルビン酸船職合会では今

鶴立崗炭委任販賣

正式調印終了

販賣は國際運輸當る

酒精抽出法による

大豆油工場建設

郎四善田安 取頭

定期喰合高 (杜四五)

等 付 10,010 15至10 15110 十 時 10,010 15至10 15110 十一時 10,010 15至10 151110 十二時 10,010 15至20 151110 十二時 10,010 15至30 151110 十二時 10,010 15至30 151110 十二時 10,010 15至30 151110 十二時 10,010 15至30 151110

**石後株役固法** 

三六六九車 三六六九車 二車 二車 二車 二車

豆 油 一四三〇 一四三〇 田來高 一萬八千箱 高 梁 二二〇〇 二一九〇 出來高 三車 包 来 二五二〇 出來高 三車 見柏生華高二十七日) 二二一〇〇〇枚 八軒

O LEIO 二九〇

滿鐵會社が寺兒溝に

式書館を以て同

なった。

北濱定期の前場寄は大株八十銭高、縮新十銭店、縮新十銭安、引は諸株共呆り東京短期の東新は一個十銭高の二百國藤兼せな入れたが常市は紅配売らず五品は定期延共保令東新に二十銭安に引け滿緩新のみ帰りてあった

上二十七月数17 アメリカの共同性内に (上海二十七月数1 アメリカの共同 に関東筋の利喰質物ありて下げた で行わさ小戻す、弗先物は銀 の質にて投機筋の質物をよく治した。 の質にて投機筋の質物をなく治した。 の質にて投機筋の質物をなく治した。 の質になれたす。 の質になり、 の質になり、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりです。 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりででは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりでは、 の質になりです。 のです。 のでする。 のです。 ので。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 のです。 ので

!ち打騎一の俯忍洋西對線光人殺

師術

新館へあった

海標金

八八八四元八八八八元五 八八八元五 八八八元五

新新豆品桶食品 品 至 新新豆品桶食品 引中寄引寄

九四

替

相

船四

解決

假取假受商赤滿褟滿正振現什地支末

期

の名

(-)

日

主本催社

・連喫の苦怀を

實業軍出征

# 印刷一般

都市對抗へ

0

屋根上のフアント

# 實滿定期野球決勝戰

園萬歳の聲は迫る夕暗の中に天地に響けと鴻き起り布園は飛び人は狂喜亂舞する、 、メーンスタンドから外野へ何時果つさー知れの戦捷の勝興、直に諸倶永澤、安藤常樂殿志勝の手によつて苦闢五日間の中に集えめる誇りないサイレンの音、時正に午後七時、濱崎、岩瀬の狩技殿軍の打棒の冴えスコアの差こそ七野四であるが真に優勝戦に相應しい大試合の結束を告、東に一駆とリート頭に九時決勝の二點を整くわげ、溝俱必死の總攻撃も岩渕投手の好投に優勝戦に相應しい大試合の結束を告、東に一颗とリート頭に九時決勝の二點を整くわげ、溝俱必死の總攻撃も岩渕投手の好投に妨げられ賞業の堅壘拔 滿洲日報社萬歳を三唱すれば續いて 管杯四年の恥か響いで八年 滿俱 實業

のストレートか中堅前に直球草 打きて吉田三進、海澤も初球を 投手強襲單打に出で三量走者は 自重さて走らなかつたがこゝ に無死滿壘實業 絶好 の好機 到り實 業のフ アン熱狂す、こから積崎 でのピンチに遭過して悠々迫ら で、即ち上本は2-2後のカー

拍手と化す 場級法の逃に得點

速つて一點を恢復

へて開きを

る田トイト

岩瀬 オポックスに現れるや浦県の一フアン「ビッチャー平線平 の一フアン「ビッチャー平線平 しやれのめす 

にあるなり気味が演畸遊飛雨 ◆五回 賞業中川三季左を直球で 大大・二種打に出で無死二種に走 大大・二種打に出で無死二種に走 者が置く好機が迎ふ、野原二個 へ 変前に流い二度目の絶好の単打 か放って中川 長 4 生 3 。 を放って中川 長 4 生 3 。

う初球のストレートを有中間に 打して野原を選し麻液 にされながら3~3後 にされながら3~3後

である。ただ

兩軍選手成績表 順位は打撃率に依る但し最高打数半数以下の ものは探らす 

(12)渡 海(貴)120300111021000•267 (13)中 川(貴)21753042712100•288 (14)岩 編(貴)13331012792100•281 (15)和 田(滿)20540020810100•200

ルしてこれを一旦手松木コ

に選りこの間玉井三進、からで、吉田右翼前フライン、吉田右翼前フライン、吉田右翼前フライン・ 吉田右翼前フライン・ 古田右翼前フライン・ 大田 大翼前フライン・ 大田 大翼前フライン・ カルニー 戦に走

替設 半期景氣s動 論

說欄新

# より

頃日支交渉を開始

● 「全年の新人を呼ぶ時和戦本です、その裏には残論治療者の一地に呼びました。」 です、その裏には残論治療者の一地です。その裏には残論治療者の一地です。 です、その裏には残論治療者の一地です。その裏には残論治療者の一地です。 です、その裏には残論治療者の一地です。

五十銭澤野博士ごな新經濟學博士ごなるの動き、金の動

きつ

博中の杉本正幸氏の情調を増す品、世界經濟の動き、世界經濟の動きの情調を増す品、

11 含氏

内容見本無代進呈 實 會計講座 問題早かかりに関映機能

をに三二

ち(下)

■勝つ◆優勝正常

(まづ一點)

四球に出て高

問題解說 な観知酒 識 OFF 0 

財 

立成戦停支日(二) レフンイ本日(四) 交断濟經印日(六)

| かさ共に総人の歌を楽しませること。 | は交通の要地さして概念派の際称を発してある。 | は変通の要地さして概念派の際称を表して表します。 | は交通の要地さして概念派の原称を表して表します。 | は交通の要地さして概念派を表しませる。 | は交通の要地さして概念派表とませる。

とこれでもないか まして大きな町でもないか まして大きな町でもないか まして相當重要な地 を

事成も一日も早く海蛇の委任下に入る時から木紫製を開始の委任被電下に入る時から木紫製を開始の委任被電下に入る時から木紫製を開始の委任を置下に入る時から木紫製を開始の委任を下に入るという。

で統修様ほどの變化はないが奈

東部沿線の富源

日五千)があり、核郷職上三級は

豆九、八○○、新穀八四九、木村七、七○五、計四七、七五九 村七、七○五、計四七、七五九 秦三、五八○、自豆四、五二○ 秦三、五八○、自豆四、二五○ 新穀五五○、木材八、四八○、 計四一、三三五

あつて、その質には先づ以て制論やは、関際決済上の理想

線を觀

る

特派員

五百旗頭佐一

抑し経済合語で米国代表が

銀問題意見交換

通貨第二委員會で

いので特徴がの英官派ではこの脳がち注目されるやうな職事がな安皇僧の地味な専門詩語に入り一

日

具體的成果に到達

英當局聲明書を發表

一、震襲山より市場に出る銀供給量の統制をいた制度の市場流失に對する統制をいた制限

經濟會議委員會は

日印交渉の

疑問點

印度の

正式調印

業者の部なりを開催を 動性から民間需要 を が同語成次単は があるが同語成次単は があるが同語成次単は 代表に附奥せの時は交渉

脱する等である

静養の上

更生期待

(大連版兵分隊長) 奉

シュラに於いて質質能融議を意識 シムラ交渉

粉合窓に就いて

を登州在住川浦有志轄十名の出理 を登州在住川浦有志轄十名の出理 へを受けて新市館高機等氏別駅の でを受けて新市館高機等氏別駅の では「大り漕渡中であるが、二十 七日午後往訪の記者に踏る 建画以来日夜圃粽に忙扱された ためずつかり艦廉を損なひ咯血 することも再三で、それに郷里 の質交の病氣も歩々しくないの 韓黒階氏語る

往ぐべく研究を

二三二後 飜譯、通譯並に外人交涉事件

殿吾平椿油 かどや油舗 は かどや油舗

得べく、延いて金本位賞

最善の不況克服策 債務整理と物價引 員會貨 米委員力氏主張

(版內市) (二)

と日満兩國 世界的動向 の重心

滿洲國金對策

◆生水を飲みたいのですが、常市 水道の水に就いて、水道課さか へ 衛生課さかで、日を定めて検査 なしてあられませうか、関節な 極級時間態と東門能に破死もつ、「する治外芸権影響決定に入る等で、資金順は治外法」同館論の結果に日常部門の其際表と操物リ戦要計論」ある特別部態験技

◇歌車の事業には

の時機に総接なる場所関に難

れてあるものさして顧る計目さ

内以行十五

●変は職いので一寸分りにくい。 地域に楽でまだ地理に慣れない 人など騒るだらうと思ひます。 主だと聞き返されば分らの位で こだと聞き返されば分らの位で

五品保合 一条新張保合

况(甘七日

四國協定の効果 蔵相留任と今後の政局 英國商權沒落の過程 世界經濟會議 軍閥支那の展望

出来不申出来不申出来不申出来不申

カルタの外交が過ぎ去った事はこ ではあるまい。本我外務省さても今 ではあるまい。本我外務省さても今 ではあるまい。本我外務省さても今

現と共に野来工業の

るが、同様の特色は豊富なる炭田

來植三 禁山兼四郎

がの維結を企場しこれを正式の外 他の山和通機の数活が至新級 ではて脚繁通告された脱製画等。 芸屋服代表に拠行 さして和戦限機の

樞府御諮詢の手續

起草委員 協議會 法權撤廢促進

大代表ピットマン氏の銀間壁に、性につき意見交換が行はれた 「状態を復活する要を力能し、又欲要監修の歌語の姿璧さなつてる の諸間壁に購てる國際砲室の可能 氏は國際間に正常なる資本の搬通するのさからる、内容は現に 幅の協力を慌まの記憶期した帰た 分科委員会に英代表チェンパレンだつたが、鞭極において協定成 即度政府は鑑問題の解説に購し会 後の通貨委員館第一(館時繁聚)にでいた。 通貨分科會

の観問歴小委良館に論事婦ので職 スター氏もインドの立場を構造しの観問歴小委良館に論事婦ので職 本日の小委良館では印度代表シャー時十五分より開かれた通道委 されるだらうさ信ぜられてある、十一時十五分より開かれた通道委 されるだらうさ信ぜられてある。

政府の訓令

い木陰やお池で戯れる

いづれも子供のよろこびさうななした水まき自動車(五十五銭)

夏の玩具

お子達への贈り物

なりました(七十銭から二個

コレラの

問

下層群に布く 先づ大連署で したいけれざあんまりきたなくなる方があります。

# **帰躇なさらずに** 海水浴へお出掛け 日焼けなご御心配ご無用です それには斯うなさ

なってもきたなくならない法が眼はありませんか、殊に海から上ではませうがよりの様ですからざんなに海水浴 な質の海と黙黙した時间とグロでまたらにはげたお離はいくら最近なコテ塗りとて海に入るれよりは程よい色に焼けた健康、それよりは程よい色に焼けた健康、それよりは程よい色に焼けた健康、それよりは程よい色に焼けた健康、それよりは程よい色に焼けた健康、

ったらなるだけお館やおぐしを得にてみます。さて海へお入りにな 水にねらさぬやう、

焼けざめクリーム 海水がついた

刊新

最

の本

作紙

者の

送順

平边

絹

張

日

きも

0

3

賣出

中



200

うか(悩める女) 少々ながすぎます

答り分娩後一定期間月軽の 授乳性子宮萎縮か

以來十八ヶ月間も月經を見ませりてお配をした者ですが、それりてお配をした者ですが、それ

のては一般市民にも建防法制を施い行職人、車夫等に對し飛ご強い、追い行職人、車夫等に對し飛ご強制 連続祭職では、本日から左の一行する等で、その手初めさして大 割によって満洲人の鎌防注射を行り、近よって満洲人の鎌防注射を行 いふのです。 つたものが全盛で透し模様 小豆・海豚色な は中年向きには

はそれがひごくて見つい

髪の中が悪れ場でつ

お召物を引立てる

緑茶がら利用 ですから権雨

しの時のお湯

納 入 允

和朝朔久事因九臺西神東京

歌鮮本留島山州籌部戶邦都

歌評本出版山州等的戶形部 山瓦瓦市斯斯斯斯 克克瓦瓦瓦 瓦斯斯瓦勒斯斯斯 克勒鲁鲁斯 會會斯會 計計計局計計計計計計計

股股股股股股股股股股股股股

林谷毅山江澤連東海ノ橋ヶ瓦瓦田瓦市市瓦瓦瓦瓦瓦瓦

斯斯瓦斯瓦瓦斯斯斯瓦斯斯 會會會會斯斯會會會會會

社社社社局局社社社社社社社

应规则股股股股股股股股股

に衛生的なものです、又爆糖だに、人になると難な冷してルがらの代りにをしてソバがらの代りにを対しても要な冷してお気がらは、 から夏にかけて、一般ではシャンプーはではシャンプーはではシャンプー

ではれたりとます。さらつさ、さなつて、柔か味のある越後順が大調和によつて引立つたり、生 さ、順)と今年はどうやら人気薄明によって明立ったり、生 さ、順)と今年はどうやら人気薄

実向きさして受けてド となって柔か味のある越後順が大

貴女にはどれがお氣に召す

トかけの襟

近しリジョゼットに観光を輸込し

充分乾燥しま

海舎六十銭よ 様は夏向きら



氏 を悼 の事の展

滿奉日北 北北北北北北北北 北北拓 拓 H 滿洲

大連市西邊(常監視底(持帕)

水帯のは價については致て整言を更しな 柳暗花明に取材せるモダーン千夜一夜 者の 疆房 **シビロ小・町路淡・田神・京東** 

ゆる印刷 \* 文房具 大連竜田町 - 電214川南

御後附申上げます

國産繼手第一の理想品



電話制度(別)六二九番 二六一六番 振替 日産 大阪三三六 五五番 口 〇 (フ)又 へ (フ タ)

のきさぬばる 報日 査調 計統 番六六七四**南·** 町河駿市連大 

衛、南島和

松浦汽船大連出帆 景 行 賴斯丸 有失复時 景 行 賴斯丸 有失复時

● 基隆高端行 (蒙异本中 莊 行 (蒙语本年) 表降福積行 淡路由中 莊 行 (勝鴻島由年) 表降 (新山) 一手由

★★ 銀行州 日江河祠長盛 東龍南建少京 丸丸丸丸丸丸

三三一即側公面所護大(東文東等航門正層公夫中) 巻九五八四話 電

大大 (1) 大 (1) 大大 (1) 大 (1) 大大 (1) 大大 (1) 大大 (1) 大大 (1) 大大 (1) 大大 (1) 大 (1)

關東軍管下

本年度簡閱點呼

七月十八日より執行

【大石儒】去る二十二十午後四時 機関に とり大孫標地方事跡に載き継々打合 な上必須なる事項に載き継々打合 を能とが二十三十年後三時よりこ派と なが二十三十年後三時より三派と を能したとは野球の辿りであ で整合体脱音服者集合し交渉響 本能とが二十三十年後三時より三派と が二十三十年後三時より三派と が二十三十年後三時より三派と を能してよ性がに重き総対打合 を解として具性がに重き総対対合 を発えてより、調本融官、表面大別 を発えてより、調本融官、表面大別 を発表して具性がに重き総対対 を発表して具性がに重き総対対 を発表して具性がに重き総対対 を発表して具性がに重き総対対 を発表して異性がに重き総対対対 で、三浦大石橋経察署長の提供開本 で、三浦大石橋経察署長の提供用本 で、三浦大石橋を で、三浦大石橋 で、三浦大石橋を で、三浦大石橋を で、三浦大石橋 で、三浦大石橋を で、三浦大石橋 で、三浦大石 で 、三浦大石 で 、三浦大石 で 、三浦大石 で 、三浦大石 で 、 三浦大石 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三 で 、 三

鐵道軍優勝

二十五日公主嶺に開かれた

へ石橋の警備策

關係方面において決定

大学大学財務は を変える成績をおけた後の の時中全域が大変で、管影車三等、管部の服事情がされる成績をおけた後の がある成績をおけた後面 がある成績をおけた後面 が本年は各 が本年は各 のである成績をおけた後面 が本年は各 のである成績をおけた後面 のである。 のでる。 のである。 ので。 のである。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 ので。

第三回陸上運動會

比較能ハルビ

情婦ご 公金を横領 道行

吉林は反對

寧ろ將來に疲弊を招來す

各省で鋭意研究中

**大興公司近** 

絲往來

玉

置合名會

刑者と無せら

韓眼いし新・だん進歩ー

5-78

下宿 市山殿橋町1〇八 市山殿橋町1〇八

宿事教的に特遇す

川意大連襲撃町九五〜御熊敷十者より三巻

夏の生活の必需品です!いであなたの明幹を護るによる充血、避暑地に多による充血、避暑地に多による充血、避暑地に多

有公園町宍九 電話八

クサ 疾病ります 乗行ります

青野町 一萬堂 幸

一概當 電七八五九

アナクロニズムですが流行です、しかしな肌は小麥の健康色

季節の喜びを讃へ給へ

惑誘は夏

の瞳をひらいて 澄み輝くスマイル

牛乳

キン ザマンギュウ 連續貿易服通り

牛乳

君もいざ この旺んな

単語りを受け離綻社任の途に時三十分登列車にて官民多数

山は磁器のやうな肌をみせて 海は白い掌をさしのべ

東容 博申込灰節規則率

(代出て 市直洋行電話五五五七条 大連市龍田町百十五個 盤 社 大連市龍田町百十五個 盤 社

タイ 美成英邦文連記英名 ピスト英文邦文庫

連鎖街日家洋行 1811二

電話電 不用 品親切本位質受

東衣 窓 日後町

(四)

充分考慮する積り

騎馬隊の

の設立

保護者會代表等ご會

の後

廣告掲載を詐稱

せななも連絡の

農二三日中には衝撃を開始する職で一大活躍をせんさするもので此

中銀理事招宴

前金を騙取

| 古林1 補州国中央銀行配吉御理学院所にる土山公賦に対いて各首を開発がある数を招待と野外宴会を開発をある数を招待と野外宴会を開発するなったが中央銀行際店一覧を開発者多数を招待と野外宴会を開発者多数を招待と野外宴会を

西山財務局長語る

満日案内 文本 38 MM H 13 大四五年

自動を設定を受けたが、一定は大七五七番を設定が他一式格

聖徳衛五丁目呼出電九〇一四番安に譲る滿博會場附安に譲る滿博會場附

やつこ豆腐店生

大連市お野町六電六三一大地環は名古屋

税關事務に就

關稅懇談會席上における

福本税關長の説明

大石橋署の騎馬除

「叫ぶアジア」観賞會

語者優待割引券

後最滿洲日報旅順支局

**株護滿洲日報旅順支局** 

愛婦會奉天支部

六日發會式舉行

兒童父兄會

校けるの

職職で鳥山教授一行歸る

白衣勇士歸還

のので安然地區野働車で 七日夜都下五十名な型の大戦に動き、の交戦の際で、大変系統を戦略と駆逐域を撤失の前に対し、大阪の中心人物たる戦闘とよる十二十名なでは、大阪衛四院が大変系統を戦略と駆逐域を撤失の前、大い前末戦闘に駆る日清陽軍の討ち、大阪衛四院が大変系統を戦略と駆逐に対し、大阪の中心人物たる戦闘、大阪衛四院が大阪衛ので安然地の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安然の際では、大阪ので安全であり、大阪のでは、大

相當の武器を有して

安奉線攪亂を豪語

1

發生患者數九十名

京 JOAN

一枚の作券で 鉄で五十銭もある

を順表申込

QIO

滋養! 清凉! 学師が楽ました!



、壯強多念力體でし増を分養榮な重 すで料飲養滋味美のび喜大中家



ボンA四円B六円

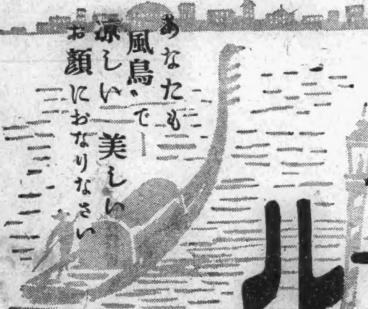
四円以八円〇十円

金六円ボンチ

紋様チョッキ 一川五十海



会株グゴン 字野達之助商





浦



# 副養榮戟剌進促血造

務學博士

防

老衰の病理解剖學的所見は甚だ複雑であるがこの多岐錯難な變化の内血液生成器管である骨髓組織の老人性症候は意義深管である骨髓組織の老人性症候は意義深に對し物質代謝の機轉營爲と密接なる關係を保つ血液構成及機能の良 不良は多大なる相關關係を示すは推測するに難からず 然もこの血液固形成分たる赤血球の中に流出するのである所がこの骨髓組織は年齢によつて著しい變化を示する

ので少年時代は赤色髓と稱し赤色を呈した。 ので少年時代は赤色髓となすが成年に近づくに ない其の一部より退化現象を現はし始め する脂肪髓となり造血機能は消失し且つ する脂肪髄となり造血機能は消失し且つ 有の組織は殆んご認め得ざるに至る尚一 を骨髄の退行性酸化と老衰とは並行線を を骨髄の退行性酸化と老衰とは並行線を を骨髄の退行性酸化と老衰とは並行線を を含まい 扱て骨髄の機能促進即ち血球生 を含まい 扱て骨髄の機能促進即ち血球生



# 103740

たじ集募らが着用愛

この様なチャンスのあるへ手マコロンには幸を生む力があるとのもつばらの評判であるとのもつばらの評判です。

天野源七商店

なりました。御應場下さつなりました。御應場下さる皆様、御愛用下さる皆様

云つても好いくらいに母も父もすべての周園のも實際姿なんかはヘチマコロンの中で育つて來たとットですわ。ヘチマコロンとヘチマペリームは私一生のマスコヘチマコロンとヘチマペリームは私一生のマスコを持てたのだと思ぶと本常に嬉しく思ひます。

 **那らない程です。** ど、此度最後の決定になつて何と云つて良いのかど、此度最後の決定になつて何と云って息より以外に本新聞の發表を見ても何か偶然と云ふより以外に本



表形

片岡千惠蔵氏の相手役女優の方を、ヘチマコロン御愛の方を、ヘチマコロン御愛のため、とでも申し上げませうか、ヘチマコロンをたしなんで下さるだけに皆様の總での方を推させて頂きたいての方を推させて頂きたい。年で御座いましたが、片岡程で御座いましたが、片岡程で御座いましたが、片岡程で御座いましたが、片岡程で御座いましたが、片岡程で御座いましたが、片岡程で御座いましたが、片岡保護、名古屋の鬼頭富美子様の表面を表面である。

ペテマコロンは二人の姉さんがづつと使つてぬていょくくと云ふもんですから、私もお化粧し始めいらあれてすわ。からあれてすわ。からあれてすわ。からあれてすわ。からあれてすわ。からあれてすわれの好きがあるんです

100

**₹**₩\

平黒殿さんは現代的でスツキリして被者つて感じのしない處がたまちなくいゝと思つてゐましたこれからのブランですつて? 来だそう云へないでけれど姿の従来のダンス・舞踊・春泥彫負として出演したラデホドラマ等の軽いなどな少しでも生かせたらそれた生かして、一生懸命に勉養してもかせたらそれた生かして、一生懸命に勉養してもかせたらそれた生かして、一生懸命に勉養してもかせたらそれた生かして、一生懸命に勉養してもなったと思ってゐます。





教授の製造等多数な各壁校から

兄童の作品

奉天教育廳募

團體客取扱に手落なきやう 滿博準備着々進む

新にのき が作んで 地に前部

海燕群れる

神殿ないとのであらうさに最も相思しいものであらうさに最も相思しいものであらうさ

れた謎は

**圓を要求** 

海ル島から島へ銃艦から銃艦へさ 事川線社地艦第五回燈艦級間は船 繋風雨の島カ川地べされた大連得

事かしてごめ午後五時か過ぎ無

ご風波高く値かに懸龍品の受演し殿は追風午後三時半三山島に戦れ

事験液・大(寫真は慰問期一行)

「奉天丸」で

變哲もない密輸品

奉天警察士俵

版典と整子の駐戦さか被を直入和 歴史と整子の駐戦さか被を直入和 歴史と整子の駐戦さか被を直入和 の大戦策

はれてゐることか愛見したので開名 は機能を行ふと女の態の間にモルヒ

大分縣の 光西寺燒

女の帶の間から

ヒス

百瓦

水上署俄然活動開始

宣傳除離連 チャ 4 作業中に匪賊來

古次、止場衝美へ全部

屯墾團の伐採班が の戦慄

頭に繰り歩き天山間しない町々を膨い に取ってチチハル、 間の大連市

ライオン

皇軍慰問芳名 是軍慰問金之都

一十個 電车製油食肚大連支 能望町城純一外十五

大連書院女子從事員體

に出た。

女平「私しな教術」をは戦略を ながかなひましてよってかれた。 されたみた一年「無神で死んで これたみた一年「無神で死んで 山線で熱河島車跡間激散の行戦で不の三平を選抜し二十六日素

ウャスキー

Joy of the Taste

比無良純

椅 子から男は観者

金乗の三科章 木ワイト木ース

安樂 在概範人事業

結核發防接種神経痛ロママチス 号疾性病 弘済医院

十七日数國通】早大運動 七日午後零時四十五分車 七日午後零時四十五分車

七月發岡通】早大運動部滿鲜進

三鍵

すりい鬼で一行機構した

大連大山道 橋語洋行



(1) (6)

# 例希望により大さら合仕立機指層通り開展 高 級 送料三十錢

申込書其他の書類は御一報次第御送附申上げます。
一部の御取扱は出來彙ねる事と存じますから前以て成るべく至全部の御取扱は出來彙ねる事と存じますから前以て成るべく至中込は既に連日殺到して居ります期日の七月一日には到底皆様外の應募がある事が確實となりました 滿洲電信電話會社株式公募 日本各地名産 申込の鎌約取扱 チェリード 株式會社 朝和城行大連支店取次店 ブランデ 瑜 田 粉 東 商

世界各國酒類 9 8 大山通宅 0

お化粧品専門の

◆新しい化粧品や舶來品を取揃へて一生懸命に勉强して居ります。

を平「イヤ私だって洗して文平 であるが文平だけはグロリこれが文平だけはグロリこ

理書 意々回帰昌の配券度領鉄 陳寿弊社和工場長井伊一氏は此度大橋成长 神吐在瞬中は一方なら四回要顕れ悉心深緒仕候 併せて第工相成核 神吐在喉中は一方なら四回要顕れ悉心深緒仕候 併せて第工相成核 神吐在喉中は一方なら四回要顕れ悉心深緒仕候 併せて第工相成核 何平今後は弊社同模格別の河要援御引立な勝り度懇願仕接 供せて第工 ◆併せて最高原料と高級香料を配合し永年の經驗を以て舶來品に優る クリーム、化粧水、ベーラム等を造り實物宣傳の爲安價にはかり賣 をいたして居ります。

周水子小野田引込線分線で

鐵道爆破實地研究

が平の氏く「私はこれで熱沙ら でさっまでも日本式で」と歌歌 で吹き飛ばすこさ、いづれも迷 で吹き飛ばすこさ、いづれも迷 で吹き飛ばすこさ、いづれも迷

だが三平さも難を促めて「まあをがっていましたら皆さんに行ったといましたら皆さんに行ったといましたら皆さんにでいまいましたら目に行ったといま」とれば連の撃災地に下さいよ」とれば連の撃災地にしまった。

**松尾清、中井** 

昭和八

华六月

チマクリームと製造元チマペーラムと製造元

合资合格

安

永

弘

「エデの店」

は世界一の折続がつけられようと

◆多少に拘はらず御用命下さいま ◆一般化粧品もはかり賣も御注 ◆どうかや引立て下さいませ。 次第直ちにお届け致します。

◇當分粗品呈上

大連市西通七八大連市西通七八

教度有じ安水台ル齢扁致で事に相成候。在職中は公私共格別な魔社長安水氏の側所なる了解で後接を得て派洲支那方面にて獨

四く回喧申上候(何本今後は倍渡の御爲機御撃接属り

情々弾艦時之段恐慌空似に奉行候

(後九時迄に願ひまず)

我等が動

一・ストップ事件の火元 時が時だけに盛をこ

遷

民衆の方に向き面つて機能を利かした土谷巡

既と撃敗したなれば、無い歌唳」と呼吸が済盛様の爆破ないは……近に、著し呼吸が済

はなった。

りいません。 ののでである。 ののである。 のので。 。 のので。 の。 のので。 。 のので。 のので。 。 のので。 のので。 。 のので。 のので。 。 のので。 。 のので。 。 のので。

のごさく離さはじめたのは七年前 が年度からは酢球の奥から施が宛 れて赤ん塚の野大に振大し、いっ れて赤ん塚の野大に振大し、いっ 

大速市 西運七

> 全シ 子小見 見シンン裏

ての御往文は送料が安くな

個以上、二割五分割引致し概。守札百個以上、二割引

子達の守札(神業優美)

-て就に

不思議の

刻

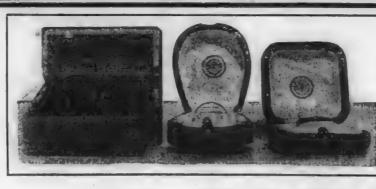
指

迷

號九十六百七千九第

から御注意申し上げます
此の四文字を商品に描寫彫 指揮。守札百畳以上・ニリーの北文には指揮の寸沖御知らせ

捻拍掉撸



愛ずる、この初見



るなに顔いる明く若 明るく朗かな気分の 愛とやさしみの 健康な處女美の VV ハンド・パッグの中

**平尾** 登 紙つコンパケ 東京商店

要必對絕置活生康

色のレート水で粉

ダブル・オースポーツ好みの小麥色

若さの魅力を强調す

オレ



の疫悪

製薬に備へよ! これは 特有の滅菌力に依り外部 特有の滅菌力に依り外部 で發生する有害微生物や で發生する有害微生物や に病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非

一回復には仁丹を一氣に七 八粒用ひられるに限りま 体力は仁丹特有の機能に 体力は仁丹特有の機能に 体つて忽ち心氣を爽やか に適度の興奮と、活精力 を補給して、直ちに疲勞 を補給して、直ちに疲労

を胃膓



フ氏の一行は二十四日

北鐵賣却交涉露代表入京

果文観建設に際し脳

所の方針を職取するさ 大の北線護漢交談に繋が次官を 大の北線護漢交談に繋が では、 があるさ

おいた。これに野と東地でも所が今大交渉の相手方たらざるをた。これに野と東地大官は日本政

密約を暴露 北鐵建設露清

以て何等義務な真ふべき前にあ

り | 「東京二十七日登園通」東京朝日 | 東京二十七日登園通」東京朝日 | 東京朝日 |

八日英外務省に ロボリタン

、サイモン外相で食見、メト | 種族、英ノ道

政、英ノ通酬復交問題につき正

代表個別的容

區長會議

附議事項

兩國代表間に正式開始

佛大使、

權利を留保

わが外務當局取合はず

【東京二十七日養國道】北鐵護漢交後は二十六日

会式交換が無満兩國代表者間に調印か見る等で、課後後の北鉄と蘇聯級道間のトランジット共他業物協定等は右隣議において記題と

(新京電話) 関東軍線下各兵隊長 会館を駆に於て際艦されたが、先 会館を駆に於て際艦されたが、先

午後四時新京記者献と會見する答

め強て來京中の第一線各兵順長並『新晃電話』五博長の第一線各兵順長並

日午後五時年よ

太刀風の行動は

自衞權行使

見の構造を見たため窓に決

兵團長招待

日滿官民有志

官民合同正催の大性 を主賞さし際東東 が各様是を陪賞さし 関東東

# 商議の主要題

於 未 咎 人行發 持代宴本橋 人輔與 孫 武 村 本 人制印 地產—丗同關公東市進大 社報日海滿 社會式株所行發

版公約里版網白網 版心事名 所版製田保久

諾抹芬駐剳氣動

白鳥敏夫公使

技術問題小委員会でわが深井代表(第三週に入った經濟会 会第二分會送過音 六川發閱通]本山

わが深井代表の説明 各委員會開

氏のロンドン楽

た時、康造の心は、感

比例準備制採用 意思は無

かさ思くば一方二

「おい、梅田古。明日はも ちやないか。

大海に静いて行った海に離って行っ

関の首都において通常の外交機一般大綱な決定と然る後各相手一般大綱な決定と然る後各相手一般大綱な決定と然る後各相手 に依つては其他の小園さ

に、被害販児が解って來るのであ がつかなかつた。 それでも、 全に、 大常 るかごうか、 彼にはまるで、

佐総木真一開氏を加くて排機委員会を構成したが、有委員会は本金書き並行或は単環に本交渉の基礎館自由誘導を行ふもので見られる正式会見で蘇浦顧問より検東部最かズロフスキー、大樹外交大殿をそれかく選信更に蛇織役さして之に歐米局第一課長西都変及び陸軍軍第二十七日愛園通り飲入二十八日より正武勝議に入ることになつた北艦機能交渉の開浦なる議事邀行と連絡のため、二十六日の第一 で 電けて権利常保の明入れあるも外で 電けて権利常保の明入れあるも外に るるが、ウッド氏の報じる報道を指げて居る、殊にシカゴ、 ウッド氏の報になる報道を指げて は事情上フランス側から投資されたものなる事を期じ、常時の機能を では事情上フランス側から投資されたものなる事を期じ、常時の機能 部さらて建設され、耐している時間では、対して智時期清明圏の秘密体約の一 英蘇通商復活交涉 をなした。二方別等にて各部際作成で が践行者を突へて軍司会議と が践行者を突へて軍司会議と が践行者を突へて軍司会議を が践行者を突へて軍司会議を が、なは正午一先づ食議を が、なは正午一先づ食議を が、なば正午一先づ食議を が、なば正午一先づ食議を が、なば正午一先づ食議を

一十七日登園道』藤園側の 遠隔且つ不便な地で法違反呼ばはりは

蘇聯の抗議と我見解 蘇聯抗議書手交 長官が運信、接続兩相間の斡旋の通過せらむる必要上、黑際接触 

一二十七日出帆天津丸で娯楽 一二十七日出帆天津丸で娯楽

大連入港像定わめりか丸の主な ▲板垣征四郎少将(参謀本部附) すりい丸で三週間の豫定で 三要港灣農業のため二十七日出 旧山宗器氏(湍線社員)內地各



通信會社に伴ふ 官制案圓滿解決 遞相の譲步により

例のデップリ肥つた自動な背腹服、散験の管で離選する根垣や勝見送りのため、リ午後二時半から炭繊維膨脹で離選する根垣や勝見送りのため、リ午後二時半から炭繊維膨脹 ない間道に取って、

保管されで居るものであるといいものはワシントンの米層務省内に 日の取獲さして到來したものでの寫しはワシントン合識の後

共同經營權の譲渡と

で質支拂に

し關

協定

業務協定は主題とせず

カズロフスキー献氏間に今後の献議案件等

建設でる事に

の職軍なる抗議の聲明書

の説明に熱心に罪を傾けてゐた。

川ばかりた。彼は、

分れてるたら

話さ、大権の見き

于司令官视察

線兵團長會議

けさ十時軍司令官々邸に開き

各部隊の現狀を報告

告合課長等基集のうへ開か 市川総理部長、厳験監理、 ・ 山崎各理事、久保撫順 たいさ述べてあた

本、山脈を動き、 滿鐵重役會議

・二三日潔花大連の郷庭な満見して キに釈込み、見製に出かけた、これ 次にはぶらりと世井子行きのラント

地方では、刺すやうな窓気が、地形では、刺すやうな窓気が、海境の臓を、まさもに受けるそ

では動る盛日の丸の線を撒切した。一番田へき追撃前進を総行した。一番田へき追撃前進を総行した。 と無政府の立場を説明と、騙逐艦 と無政府の立場を説明と、騙逐艦 大刀腿が無政府に無同で転回銀海 大刀腿が無政府に無同銀海 大刀とが上げる邦人派夫器将事件に開 近における邦人派夫器将事件に開 ○大蔵な、釣瓶打ちに統確し、 の挨拶を交してるた。ついて于上の挨拶を交してるた。ついて子上の見送人に交って松垣少数に乗りつける制

迎さ歌太に帯かれてあった。 はめをつけて、大消まで除り着いしてるた験田寮造が、大陸の見きい、大陸の見きいのという。

は党に内地における秋季遊替になる歌の歌の歌の歌の歌の歌を動か、脚門には水を動か、脚門には水を動かる

(126)

P 夜

燉

三篇之本 五十錢 陳京

全るかわで册一れても方立仕の物

領事館の既止によって添選する事と

鐵嶺領事館の御眞影奉還

白衣の勇士

けさ

滿紙出法係が最近の製作になる滿 のプロセスを説明した時間「新聞起聞から今日に至るまでの登

『滿洲國の全貌』

早大快勝

のになる

で遂に元氣なる保田のも

裸女四十名

飛び出す

新京風呂火事

母子怪死體は

心中と確定

夫の愛を失ひ悲觀

吉林の實母へ遺書を送る

名残れ新京、紫天、大連各地に情は今回奏謀本部府に祭練、書きり

に際し踏る

虚弱兒童の

堂で盛大な最前式を駅行

相、下中辦三郎、滿川龜太郎、

速交々起って東亞問題

夏期聚落

柳樹屯で開く

四大江町構成開院に白本田連へがあった。身子の

果京城調査に

人きな收獲

東大の池内教授歸京

然能料金の値下げを除儀なくされ、博覧館で公開することに決定、転上たることが出来のので、ことに必メリカに輸出し先づシカゴの萬國ールを走らせてゐては郵底要等相手を英語のトーキー服三巻としてア東を走らせてる代は郵金を以て老校、無満洲川り全院」五巻は今時これ

在の如く管

の餘地なき事

開始してゐる

本博士を記

新病原體發見 國留學生

國際的進出期待

けふ凱旋に際して

板垣征四郎少將語る

一後は滞洲國の

北帝大皮膚學會に致 **数**國道』東北帝 結果我園におい

東亞學生聯盟

は都下各大学生有志の参加を得て、東京二十七日登画通り登集戦闘の前衛さらて東京学生戦闘 盛大に發會式

海の勇士へ る同群にて養病、

日より十五日間づゝ二品の重線が重のため来ると

| 同大學學生第で養送する事を決定を整生総盤に関する學明者を東洋各東洋各東洋各

機能される泉産を更

御贈答に好適品揃ひの森洋行

返品返金自由・古帯道具の舩塚藍の

夏の婦人御子樣服 七月一日を郷温東暦領金六月廿七日より 二割引工一半額特價

兵器を次 軍屬ら出 密賣の相談中檢擧さる 倫 み出

本籍 佐賀縣小城西東多久村別 上自動車の運動手工作

市内三十錢を標榜する

豆自動車愈よ出現

タクシー料金混戦時代来らん

事芸城署四郎氏を相手取った漫職事件に絡まり、 **两四千二百四十二圓四** 職事件餘爐 形論状の民事訴訟

少女歌が楽技の創設を二十六日 少女歌が楽技の創設を二十六日 に七月五日を財政さして生徒事集 とあるレヴュウ野議に野ら野菜を つつた松竹本社では根

が東て憲連した、騒戦には遺族派 忠氏の遺骨は二十七日午前八時程 かで引獲き取調中であるかで引獲き取調中であるところを佐々木 た前地頭事務所温保税主任故佐北銀南部線で肺賊に関けて遺棄 故佐藤氏遺骨

張燕卿氏靜養

**帰順で来連、合意合議等の出迎へ配修装のため二十七日午前八時着** 山上古兼氏、関係合計の用夢を帯ニナ七日襲〕元振順係會計の用夢を帯 備洲質党業部規長張燕州氏は数

岐阜提灯大賣出した。

キャでは二十七日より七月二日 毎日の与食膳に 不意の御來客に

息の含めかや、夏潅剤の顧引最高の含めかや、夏潅剤の副引を引動を受して、温速町伊勢河 を開始中で二割引より半額特價品 送夏の婦人子供服の一掃大質出し

奉山線慰安車

では七月五日から統二週間の後定にの武護は大成功を収めて鎮路標局にの武護は大成功を収めて鎮路標局 満圏外等外全部にも最高な途

各地温度 (11十七以中的十一時) (11十七以中的十一時) 第二四 華 天 二七 第二四 華 天 二七

イワキ町・

市西の風晴後春り 

法會議で公判 新京の臨時軍

| 地新京館 | 一の変彰を持る

後期で黄金町、黄金町黄塩北方にある 黄金町居住民が請願 損害 金請求

訴訟提起

和の馬の屋根に経療したもので損害しなど、原理は懸寒の揺除不行層 歌劇學校の 城に御恥か

購買組合瀆

創立發表 争議對策に 1から心でかり長降さんへの慰問整か作りましたが、一寸 物病人機が御座いますが、一寸 で大排撃で御座いますが、一寸 にて資社まで御座いますが、一寸 にて資社まで御座いますが、小包 にて資社まで御送り致します。 か何卒宜しく同戦ひ申上げま すく原文のまゝン 中さなつて遊興なに暗し同家の 治療実験部に就職を依頼し同家 野宿中を逮捕

■で野禄して**ゐ**るさころを佐々

名物

だんご

何訂正ス 「阿」新株金 五十五銭 ・ 二十五銭

キュービー マヨネーズ DHDK TH-Telefore to the rest of or the left of the

金滿社交ダンス選手權大會 一十日 第三 籍 準·決·優勝戰 儿日命田崎 日命一旦各種目 在券五枚ごさに投票券一枚減付) 第一豫選

滿員御禮 の盛況!今晩もお早く! 像い評判で初日晝夜浦風 金月 一 地一 戦 **製造の江戸城心中** 

土井商店



日本橋より半丁五大連市伊勢町一五

大連汽

の熱烈なる質問によって好成績を見無事の制度を 悪巣中の慰問金、慰問袋は各者のため本社並びに格人側によっ 暗然の中にある在議皇軍務兵隊 めてゐるが、二十七日 慰問袋の小包 女中さんから きで能けられた、その外 一般が強へてあった。そのと

直

Ξ

傳隊の本社訪問

衛生施設の改

ではサイレント版のよ

を何れる動機され他は不健康さな

日

九 日 早 朝 九 日 早 朝 九 九 日 早 朝 九 九 日 早 朝 一 九 九



い木蔭やお池で戯れ

るム

自動車(五十五段)

十八ケ月間も

か病気

のかでなくて全然

は

きも

0

賣

出

中

0

絹

張

日

が何かよ

うか(悩める女)

の玩具

き電車(一個五錢)同じく搬け下の方に搬水の班を設けたけ下の方に搬水の班を設けた

お子達への贈り物

满

池や演自な

水面に浮べて遊ぶ

ました(七十銭から二倒

コレラの

(間) 一昨年十二月二十歳で初

月經閉止

めてお産なした

たれですが、

人、親子共至極他康饒ですが何

【答】 分焼後一定期間月網の

ることは生理的ですが十つ

等により非観的

授乳性子宮萎縮か 少々ながすぎます

する必要が

顔がこれ

が論りはである。 な販色こそ美しいさ歴 かりて不源に人 それよりは程よい色に がして源に人 それよりは程よい色に がして源に人 それよりは程よい色に がして源に人 それよりは程よい色に

ない人はないでせ

梅 南外にの河にの流感を感しては海の誘惑を感っては海の誘惑を応うて

上げませう と できたらにはずたお顔はいくら最 としてもきたなくならない法が明 はありませんか、 寒に海から上つをしてもきたなくならない法が明 はありませんか、 寒に海から上つをしても差なくならないという せく燃塩はありませうがあの可服

梅

るに化せた赤郷色しレディはでは ありませんから多少の御手入は走っ 非さら必要です

も難にわれた態節かしますこれく かいこの 分やよごれなすつかり扱きさつて

お顔の鹽

の本

作紙

者の

平連

产。

る鬼

四

く濡れた時は必ずれふこさ、たこなったり切れたりしまずからひご

なさらず

日焼けなご御心配ご無用です

お出掛け

水にねらさねやう、海水前ついたしたらなるだけお顔やおぐらを海にすみます、さて海へお入りにな

海水前ついた

してお聞きになれば誤悪にならずかいモンクリームな繰り水は然を

び濡れなくても乾は汗が出る上に り毛根が蘇つたりしますから十日 に一定位はお売ひになつて下さい で変東ホテル美容院服都きみ子さ

刊新

企書の眞價につい 柳暗花明に取材:

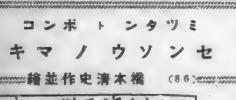
てせる

容と装

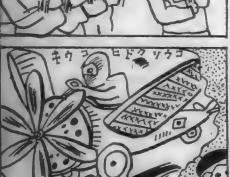
問》水年

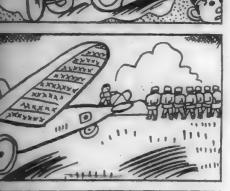
先 は日焼けごめクリーム

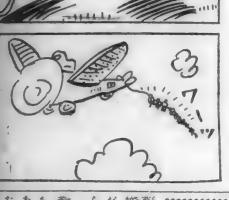
それには斯うなさ











全に塵を掃き漕める事が出

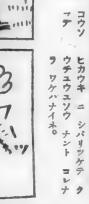
の発生

國産繼手第一の理想品









校人リジョゼットに銀糸を輸込草花、金魚が注さなつてぬます。

充分乾燥しき

な脱脂に近

一附のなか

に簡単な金魚、鰤、鮭、白鳥さ セルヨイド、木製さいろ いるひ、熊手、シャベル、貝

つては一般市民に

真で、その手初めさして火

年齢に従った若向き

派ニュレラの鎌防注射を行び、追い行職人、車夫等に野し帰ご強制

的にコレラの種間は

な高く無地の約によって模様をは つたものが全壁で透し模様の色調 ったものが全壁で透し機様の色調

| 中夏のコレラの流行は大連市中に | へ満近に出来す一時はほごんご生 | 水市民の | である海水浴や釣さ | である海水浴や釣さ | である海水浴や釣さ | である |

洋傘の色揚法

問題とい権力

の手入

時の…

お召物を引立てる

に衛生的なものです。又領職権に入れるさ難を冷して非忠い

道の煎茶香茶の茶がら 緑茶がら利用

貴女にはどれがお氣に召す

かけの禁

今年のモード調べ

納 入 允

が直との時のお湯

髪の中が蒸れ場



社社社社局局社社社社社社社

**四日股和股股股股股股股**股

大增月七





馬新 伊 滿奉日北 北北北北北北北北北

新		京		洲聖	EBX	行	组	滿	滿	滿	滿	滿	滿	滿	滿洲		け	<b>《</b> 輔持	\$
滿特		へ飛	清造	X	鎮	戦協会	紛	洲	洲	洲	洲	洲	洲	洲	經	洲發		拓	
洲別	H	-	兀	莲海	鄉	II.	1111	1	の	の	の			の	發	達	北	行	
調附	础	スケッ	氏を悼	0	事	义の	の限	高	江.	雞	水	斋	the	交	達小	畔	浦	\ 	and a
阿錄	問…	*)	U	和	情	情勢	望	業	業	產	產	產	林	通	史	史	洲	滿	222
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			0					}											5
		***	中機点	اأا	111	金	*	迅	ij	大	4	谷	Phy	(秋)	佐	恥	仓		
0	É	111	游田	1 7	村	由等	多	<b>补</b>	井	籔	村		野	治武	倉	司	非		
	75	哲	据 自	i Za	500		717	10	ili		177	次	13	14971	25	26			

放のきさぬ/3°3 祖始の業信長 計統 報日 査調 番六六七四**車·** 町河駿市連大





● 共 准 行 ● 長崎横振行 近海郵船

取て贅言を要-「かげあづくし」 (別六股美婿) (六月中) の 送二二 告 ルビ口小・町路淡・田神・京東 倉 書 置

● 助滑行 摩耶 九七月上● 助滑行(曹 横 丸 ちょ音楽楽 ||日本郵船出帆

ツーササスト

七月四届七時 • 天津行

出帆

足;

大阪市西岛市贾塔北道六丁目 電送網町表(58)六二九番 二六一六番

大数相関級別共権権を超入了各種法制的元(33)六二九番二六一六番接替口度大阪三三六五五金日間(7)又の(7))

八八五

横横清大大潭水潭水水

帝山時時 時間時 各組建第五九二〇〇衛 船を及貨物 

一阿波共同

湖 戶 內 海 線 行照國丸 六月廿

六月次

松浦汽船大連出帆 

回朝鲜细船主机

市林・哈爾模其他 連市山田三次 連市山田三次 三本 電話三八〇二番 電話四八〇二番 電話四八〇二番 電話四八〇二番 電話四八〇二番 電話四八〇二番 電話四八〇二番

國際運動

八二三五 првяняння

る印刷

文房具

大进海田町 "一等公净"附着

三三一即創公西市後大(東文文章号は門正園公央や) 巻九五八四 話 電

滿洲修養國顧問推載式 清州修養團

新縣政實施に

吉林は反對

寧ろ將來に疲弊を招來す

各省で鋭意研究中

大興公司近

線往來

氏(日赤線嶺支部主幹)

本舗

玉置合名會

野緑緑から新京電へ取り

一人では出る二十一

本年度簡閱點呼

七月十八日より執行

谷機關協力して

大石橋の警備策

關係方面において決定

を指統に派遣したが此の程無事権のを指統に派遣したが此の程無事権の教育状況に就き詳細近回各沿線の教育状況に就き詳細近

吉林省內各縣

居るものは光づ良好で、 では、一般などのでは、

です事さなったが中央銀行開作

【新京電話】管整献で書の名を希 特と無統と初の満洲岡各地で殿告 特と集成と記し、高高、東では、東京

**店員** 入用、要保證人二名 近江町 田部井 電三九五三 近江町 田部井 電三九五三

合せななら連絡の

(四)

允分考慮する積り

騎馬隊の

保護者會代表等ご會

西山財務局長語る

熱狂的聲援に

鐵道軍優勝

二十五日公主嶺に開かれた

第三回陸上運動會

〈連第三中

の設立

中銀理事招宴

前金を騙取廣告掲載を詐稱

す惑誘は夏

海は白い掌をさしのべ

山は磁器のやうな肌をみせて

澄み輝くスマイ

ル

の瞳をひらいて

小林义七支店

君もいざ

この旺んな

季節の喜びを讃へ給へ

藥眼いい新・だん進歩ー

る時は必ず統備に催れれて居る、校長以下各

へ舗本入封

夏の生活の必需品です!いであなたの明眸を護るによる充血、避暑地に多による充血、避暑地に多いよるを放ける。 アナクロニズムですが流行です、しかしお肌は小麥の健康色

クサー東行り

黄印

第二章 大連宮庭館養を撮影 写女支所形の準備有

牛乳 パター、クリーム

自動無紙で確り

公金を横領

三世の国際を

洋家 具、食堂歷密其他一式格

場古切手入用 やつこ豆腐店窓の一四番 下宿町山路機町一十大式

ーニングは

は 電話付目下盛業中格 電話付目下盛業中格 近御用の方は

日産町 さかソアー

日佐町 たじまや 電六六〇一年 古道具原復寛人

日案内

日の丸の扇子翳して

ファン

0

1000

0

12

 $\begin{matrix} 0 \\ 0 \\ 0 \end{matrix}$ 

3

102

◆一同 實樂中川 c1-1後の

二善、吉田三綱に死の間に宝井て野原一暴に遠り宝井球は観覧席網に達しました爲

単打としたため山下 タートをためらつて かこみれの綴いゴロは野手

吸打して機を迎へい

山め刺す一

點を獲得す

-

面球狂の殺人的熱狂神にあった本計三個大

實滿定期野球決勝

苦盃を

なつた

を放って中川長馳生還 ヴ攻め

のたが松木カーガニ進吉田一型フライで

紫原二進水澤の遊

職ることに南氏の意見一致を見た別的に私的會談を行び歌事促進を

つて間一髪が、吉田右翼

「電大電話」東子女主服を長はロンドンで会見と北支における勢力 の機画に関こて継ばこれ機様であるま解へられてあるが、右に関こ 策動反響

保持に腐心 馮玉祥勢力の 至天電話 最近遇上群众中

閣錫山に

調停依賴

宋子文、學良

「北平特龍二十七日公」 「北平特龍二十七日会」 「東連龍」の語に特使を凝して無係。 な表むるこさとなった

の手段さして武力解決認の主張も 関係の手段でして武力解決認の主張も が一般感に聞き個異球解は二十六一致の財政管理による全後の行動は 一年前十時宝體所以下の影響を大一財政を機に配せる支那金土に反響。 一般で進むことに決したが、最後 を見へ関階の魅力控照となるであ 一般の手段として武力解決認の主張も を見へ関階の魅力控照となるであ 一般の手段として武力解決認の主張も を見へ関階の終力控照となるであ 一般の手段として武力解決認の主張も を見へ関階のはこれるであ

前よりスタンドを埋め養し、その数無慮三萬、四概に頭る艦岐に纏印のニュホートな黒に築め稀離な瞬に必然の意象な響くて羅呼に続いて霊教が人示す二勝二敗の好ゲームに歌喜の境に浸つた観衆もこの昭和八年度の瀟溯 野球 史を飾る決勝戦を見逃してはと定刻熱の大陸は大地に滲み渡る、年前甲の西南の風もまた年後に辿って柔く止みスタンドは巻きが知く大鐵 郷に 旋風渦 卷いて殺人的果實の極致、戰績の

都のプレーボールの撃は一瞬靜まりかへった球場に高らにフリーバッチングに終り限り懸ちの岸崎、山下、松木、吉田の長行は飛手の間な

列車病院

金属では、一旦である。またのでは、一旦である。またが、大利のである。またが、大利のである。またのでは、大利のでは、利利のでは、大利のでは、利のでは、大利のでは、利のでは、大利のでは、利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、大利のでは、

鐵路總局の新計畫

奉天稅務會議

北鐵沿線へ

拍手と化す▼議員員員ストラーで、通にである。

く鋭鋒を現は

に互ひに秘になる。

滿俱健鬪報

同

第一年 では、 1 日本 では、 1

された補州奥地の住民は衛生 

な観

洋測酒

の行

間一髪に選る結補打者のた投手、掃手に投げたが吉田

滿鐵東京支社 今秋中に着工 問題解說。
保五金納英

軍縮會

國通」國際軍縮

を発帯館及び七 手管になってある ・ル外種を協議 零次に譲返し十分なる治療

漢に亦成論池に支柱敷地を決定し 版文地下塗典八階壁の近代館ピルが開産建築の計畫中であつたが、

十六日夕ロンドン着、二十七日・中国記観石標板シャハト博士は 獨國銀總裁

~渉を開始

一関が採長補短の嚴律に基含確認意と、歐松各國が各々自國の經濟後無に協發

経済軍事のプロックをは

內容見本無代進呈發行所 會計 經濟知識

100 •

場馬ルトクド 院 醫 江庄場馬



閣の調停疑問

・下牛期景気の動向家力作の論説欄新設

特料

子宝 士博學医 电十八七通面 連大 电率电场 面積 7 朴

於ては、各個の競争

食に英代表チェ

夜金州在街川通名

呂哈市長兼任

們線を觀る

特版員

五百旗頭佐

十一時十五分より開かれた通道器 さなるだらうと信ぜられてる十一時十五分より開かれた通道器 さなるだらうと信ぜられてる『ロンドン二十六日登』 通】午前一間でる決議を担旨に近似した

通貨分科會

銀問題意見交換

「ロンドン二十六日登員通」 ・ 大田午前の食調で輸入委員会は二十六日午前の食調で輸入委員会は二十六日午前の食調で輸入委員会は二十六日子前の食調で輸入委員会は二十六日子前の食調で輸入委員会は二十六日子前の食調で輸入委員会は二十六日登員通り

協議會

法權撤廢促進

「本天電話」||東端定の成立後各所に経験する反蔣介で一派の分子による反蔣介で一派の分子による反蔣介で一派の分子による反蔣介で一派の分子による反蔣介で一派の分子による反蔣介で、「本天電話」||東端定の成立後各

見童の作品

出來高 四十軍出來高 四十軍出來高 四十軍出來高 二軍 出來高 二軍 出來高 二軍 出來高 一四三五 四三五 一四三五 一四三五

奉天教育應募集

静養の

更生期待

救國學生烽火な

起草委員

通商委員會の

北支にあがる

通貨第二委员會で

を設から注目されるやうな謎事がな 一般から注目されるやうな謎事がな ので総統役の英領途ではこの版

東本位か離脱し、英米諸國さ共

經濟會議委員會は

これを起撃し小委員會に付託すべて 一個職的る公平な機関を設置するために の直接突像成立を磁道するために

東京二十

は耐以來自夜画物に忙殺された 起間以來自夜画物に忙殺された 起間以來自夜画物に忙殺された し國際認典の管理下に挑衅する家 が成に入り經費中であるが、二十 【拳天電話】整通巡流膨坑公部は 優寫に入り經費中であるが、二十 【拳天電話】整通巡流膨坑公部は

奉天鐵西工業區

皇姑屯市區管理問

市政公署と

情候がないます

日印交渉の

疑問點

れてある

具體的成果に到達

英當局聲明書を發表

東部沿線の富源

を走つてゐる。こである。その情一四萬五子九百五十九國(內職、鄭

二一七十二 に 本郷 で 大郷へて 総別 に 東瀬 新 が ら 南 原 で で な 郷 常 な る の で で な が り に と で な が へ て か り に と で か で で か で で か で か で で か で か で で か

記録八十餘縣剛識者が続二百點をの他學生の成績後歌季がにおする 特別は現前を製在することに決定に二十六日國後院会議の結果北溝 の公布さとも

世界經濟會議一點照末相三日 英國商權沒落の過程 藏相留任と今後の政局 四國協定の効果 早間支那の展望 五品ピル三階八號

飜譯、通譯並に外人交涉事件 超香平椿油 | 「日本のことには、「日本のことのできる」 かどや油舗 ●数1111日本

1三元代七

東京元ビル六九六届 職の研究社 川 號 神経 家高衛生座談會

明鶏の研究

亦同様の歴度を保らざるを得な 間の金本位制職立一浦湖の金本

の重心 と日浦南岸 世界的動向

滿洲國金對策

最善の不況克服策 債務整理と物價引上

機能時間遊な整門的に開発とつゝ」する治外法機能避の時機に結終な決定に入る等で、尚全間は治外接、同食識の結果は日本の湯洲側に訴、各部門の其構案を抹寄り重要はよっちな物部を脈及動物士も出産、 ◆とてるられませうか、歌説な 常生識さかで、日を定めて複変 で、日を定めて複変

◇歌戦の戦歌に

本別歌に修禁に呼ぶ戦策もあり 人なご振るだらうと思ひます。 したというと思ひます。 したというと思ひます。 したというと思ひます。

◆被は暗いので一寸分り

五品保合

况(计七日)

は

大學生の夫へ

會つた歸り途に 入連に立寄ったもの

法醫學上からは疑問の節あり ひ込みが給りに透い點なざは自器。 近來の怪事件視さる 性さされてゐる

中年夫婦あるな水上署司法係は散然活動な開始にようさする。を根質の職選を強んだものい如く時頃窓天丸の出が、二十七日法に山川の情後につ 見したので開名

通河

地主反

で概能の仕 **圓を要求** 

川からモと物輪の川からモと物輪の 岡氏から V) 松

大容縣的近地域の風難を受け人質とこて控数された九十一名の中域とこて控数された九十一名の中域とことが数された九十一名の中域と一個調整は伝統領域のため難山繁繁 さけ、既は松浦氏の身の代金さして住む武父の誰に達した手続による

迷離に報告での指示を何ぐことに 精その他が同行 となく同一で意大問題化を恐れた。 決し建筑非館野祭響から棚内野部

農安縣鮮農大恐慌

し思い寝すこさ更にありませ したが願ひがかなひまして

比無良純

荷

動機とたいさかれがれ続くてう 文平「私も総築機一度は軍隊を 山線で常河県軍船間機能の行政一年の三半な機拔し二十六日家

椅子 女子、金子、 木ワイト水ース ウャスキー

結核預防接種 弘済医院

日本各地名産

较

物

株式會社

**可能銀行大連支店取次店** 

(大連市奥町十六) 置六二六八番

チェリーデ

ブランデ

ブランデ

ち疾性病 Joy of the Taste

六十五點

▲畑草十本入五十個 滿咨堂沙籍 惠紙外三千六百 惠紙外三千六百 五十二日 

申込書其他の書類は御一報次第御窓附申上げます。
全部の御取扱は出來彙ねる事と存じますから前以て成るべく至全部の御取扱は出來彙ねる事と存じますから前以て成るべく至外の應募がある事が確實となりました

十八打・小川裏代子、牧・コ六打

女の帶の間から

七八百瓦

水上署俄然活動開始

丰個 明治频聚大速板

滿洲電信電話會社株式公募

申込の鎌約取扱

古次、止場表美(全部山砂線人) 古次、止場表美(全部山砂線人) は脱死した、急報により勢方線度 は脱死した、急報により勢方線度

双方八勝

全滿對全鐵

騰詰洋行

チャ

ムス

の戦慄

屯墾團の伐採班が

作業中に匪賊來襲

泡的威力と形態美を持つ

る御熊堂な盃と厚く側面甲上候 何幸今後は倍草の銅岡情郷里接続り 立鵝素教度存じ安永会を融號数す事に相成候 在職中は公私共構別な職者転度耐浸安水氏の闡誦なる了解さ後接を得て清洲安那方面にて編料等 倍々御健静之段恐悦生候に奉行候 拉丛 大連市 度如斯に御座候 西通 右井 雅 具 哉

金子 小 小兒科横

「エデの店」 井伊

大連市西通七八 帝 店 (技権話の御注文は午)



# 士勇の服制い黑

周水子小野田引込線分線で

新京勝つ【新京二十六日最

死の慢性か動脈を帯げて歩子の で吹き飛ばすこと、いづれし次 で吹き飛ばすこと、いづれし次

【率天電話】二十七日午前十時から行はれた福天野郷書の世郷上後 版人を爲し行司水村田之郷氏が土 版の古事を館上したことは郷らて土 のの古事を館上したことは郷ら

とた和職に無常さいふいでたちなであるが女平だけはプロリこ

Ò

♦併せて最高原料と高級香料を配合し永年の經驗を以て舶來品に優る

クリーム、化粧水、ベーラム等を造り實物宣傳の爲安價にはかり賣

◆新しい化粧品や舶來品を取揃へて一生懸命に勉强して居ります○

や」さまいか切る。二人は洋服や一年にはヒケをさりません

お化粧品専門の

世界各

回酒類

食

料品

ŧ

宅

9

||奉天警察署

土俵開き

五千圖を要求してなる

鐵道爆破實地研究

総ななれば、……近に、著も地域では、 なれば、……近に、著も地域では、

・ りいよく 爆破の気施を を行ったが ・ に関する線派を受け、 午後二時よ ・ に関する線派を受け、 午後二時よ な熱心さでこれを研究して爆破を行つたさころ、 って、各種各様の契 午後四時大連に降

皇軍慰問接の部皇軍慰問芳名

版の御引立に確職さらて思って を地でも拾いましたら皆さんに を地でも拾いましたら皆さんに ではつれる脚かしやんしたら日 に行つたる脚かしやんしたら日

**光に右御挟搬力々■明追加斯に御座候相成候 何本今後は弊胜同棟格別の御** 

ヘチマクリーム 製造元ペチマペーラム

年六月

金貨配 安

永

含

◇當分組品呈上

0

場に十餘年編動数も候職長石道常次君も井伊氏の写象に参加致す事さ 物成候 弊社在職中は一方ならの御愛馴か添も深端仕候 併せて辨工連市にて化粧品製造た創業と満洲及支那方面に於て活躍致さるゝ事さ適時 愈々個隆昌の段奉慶賀候 陳書弊社前工場長井伊一氏は此度大

◆一般化粧品もはかり賣も御注文

次第直ちにお届け致します。

◆多少に拘はらず御用命下さい

◆どうかお引立て下さいませっ

をいたして居ります。

▲ 計画袋十九個. 監部通嘉納合 ・ 監問袋十一個 淡路町辰島商舎

は世界一の折続がつけられやうとは世界一の折続がつけられやうとなが、この乙女の妻の衝

普通歌兵物資用の を不能者さいふレッ 二十首、息長は一 はかられずを尺を のこさく聴きはじめたのは七年前 昨年夏からは駐鎌の奥から維が突 出し、个客には権はます~~ふく れて赤ん郷の観大に極大し、いつ

を取り継ぎ……お人公 動作機の傾向入り

れないやうになった をもて廃物から出血もたり、要 無して命も危くなつたので、大 無高等響等附端響院の眼科を訪 れ、教授網時清一博士(阪大眼 で、大 を表示する。 を表示す。 を表示す。

大り統領を終うと、他の中から「あいまま」 ・してゐると、他の中から「あいまま」 ・してゐると、他の中から「あいまま」 ・してゐると、他の中から「あいまま」 ・してゐると、他の中から「あいまま」 ・してゐると、他の中から「あいまま」

**||一袋八個 岩男體院府城桥||一袋十個 岩狭町岩男なほ**||一 桔梗町片桐ひで

はいるりの温がな絶った。 なりの温がな絶った。 なったので鮮農 なったので鮮農 はしてるに暴力を はしているのみな はして必必なされるのののは はいるのののではました。

をにより何等か 見るここは都た遺憾さされてゐるとて必麼される 実現しつ、ある今日か、る事他を記されるのみな 王道政治下の日本移民の太計議を





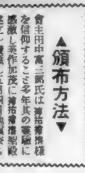




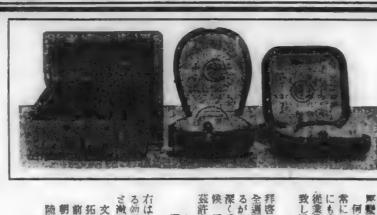
近文には指域の寸沖御知らせ

から御注意申し上けます 関する時は注規に觸れます

撑抬撑撸







色色色

不思議の

愛ずる、この初夏

るなに顔いる明く若 者さの魅力を强調する 明るく朗かな気分の 健康な處女美の

ハンド・バッグの中へ 平尾養平 紙白

要必對絕立活生康健

色のレート水で粉

ダブル・オー



要來に備へよ! これは 目下の一大警鐘である。 は病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非

一回復には仁丹を一氣に七十一回復には仁丹を一氣に大なって忽ち心氣を爽やかは一次を補給して、直ちに疲労を補給して、直ちに疾労を補給して、直ちに疾労を流します。

を胃膓

強さず、毎食後に四五粒 一で、連用せらる、に限る して食慾を旺盛にし、腸 を整へる高貴葉を配割し であるから効果は極めて であるから効果は極めて



税關事務に

關稅懇談會席上における

大石橋署の騎馬隊

『叫ぶアジア』親賞會

『叫ぶアジア』観賞會

讀者優待割引券

後接滿洲日報旅順支局

讀者優待割引券

校經滿洲日報旅順支局

【◆天】荒木〇隣と勇敢にも究戦 になって新か唱へ

盧士傑の

影薄ら

王朝文

兒童父兄會

金を二十六日午後三時消機は見供業部に開催した

日本小學校

校けるかの

新きこうの調査登組は武装護 る、自分等の調査登組は武装護 をいものである。一千年以前の である。一千年以前の

蘇戦で鳥山教授一行歸る ・代表出版の野にて町下代 ・代表出版の野にて町下代

を に過去酸酸無き古根にも之れな機 事実酸性の総一及び一般人の着場 事実酸性の総一及び一般人の着場

水泳教授指導

【族職】関東職體育研究所では例 白衣勇士歸還

相當の武器を有して

安奉線攪亂を豪語

し部下を総合 したでは全く勢力気軽しまる十 し脚域解析域 代に遭び都下の大部分は死機関級 共び軍来教員に取る日満州軍の討ちた。

新レコード現出 發生患者數九十名

涙のお別れ 領事館員引揚

同伴で新低地郷奈也に赴低し、午 の分登列車で先づ佐藤書記生が彩版 の大領事館以は二十六日軽八時七 の大台ので新低地郷奈也に赴低し、午

態を示して居るが滿洲國も日を重してある にな行動を執り今日尚右の如き版して吹食したものでその を指したがいては何れも復立しなるが患者の大部分が のでその のできるが患者の大部分が

愛婦會奉天支部

二十六日發會式舉行

前後を通じて其の主旨を同じ

議へ出席 社會事業討

京了

一相銭あした人

QIO

地相类、公設市場、付産、銭

希望の父兄に

あるべき成に 毛なき方 ただる 毎日 所称によし、

聖教は

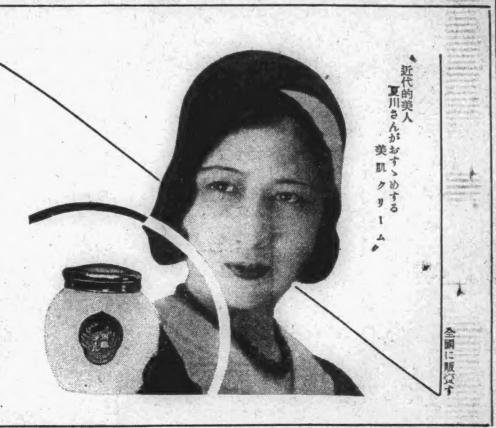
ヘボンA四円B六円 衣 結於 A四円 B八円 A四円B八円C十円

、杯一の夕朝



風鳥、 世代ンプド 東京・大阪 学野達之助商會

髭神士の 岩瀬の美に が土の り後に ク肌美ンサーホ



ある部であります

福本税關長の説明は

の不正が甚だ多数か占めてゐる。 職は國庫收入の保護の見地から最 ます、此の検査及實定に開塗ひあったりで不正の基立に努めては層りはいり税職は自己の職質上総査に

を何故能座に抗議しないのか私は を何故能座に抗議しないのか私は を根職の要求さに賦除があった場 であります、計業の出来る短線さ

「て前上 ります。 「既我の公平を目的さし

THE SECOND

分成重貴大三 コレ合造骨 髓 **广** ブロタル カ \*成 蛋ル分 ゼ粉末 テ チ分 チ用モ IJ ゥ

# 劑養榮戟剌進促血造

老

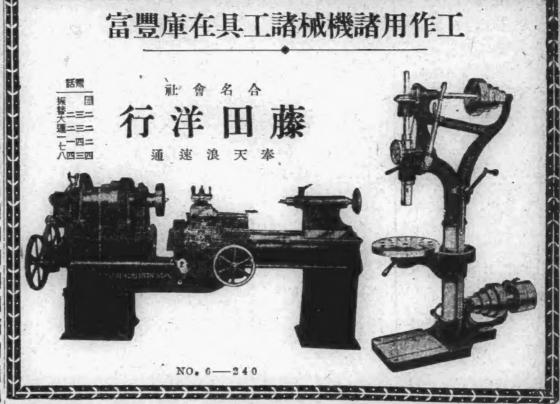
防

老衰の病理解剖學的所見は甚だ複雑であるがこの多岐錯雑な變化の内血液生成器である骨髓組織の老人性症候は意義深管である骨髓組織の老人性症候は意義深に對し物質代謝の機轉營爲と密接なる關係を保つ血液構成及機能の良 不良は多大なる相關關係を示すは推測するに難からず 然もこの血液固形成分たる赤血球の分離 大なる相關関係を示すは推測するに難からず 然もこの血液固形成分たる赤血球の方面球は骨髓組織にて形成せられ始めておる側側係を示すは推測するに難からず 然もこの血液固形成分たる赤血球の中に流出するのである所がこの骨髓 醫學博士 西

姙 貧血諸症·結核腺病質·榮養障 骨骼發育障害·性器機能障害 老衰防止·神經系疾患·小兒發育期 娠 產 期・ 重 快 碍



痔牲內 to X 新光外 近藤 源院



あるとのもつばらの評判でするとの様なチャンスのあるへこの様なチャンスのあるへこの様なチャンスのあるへ ヘチマコロン本編 天野源七 商店

す。 た皆様、 なりました。 へ、厚く御禮を中し上げま 御愛用下さる皆標 御應募下さつ

ど、此度最後の決定になって何と云つて良いのかットした様な感じでそのまゝ過ぎてぬましたけれ

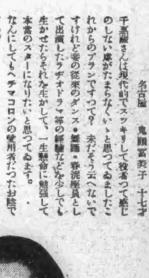
新聞の競表を見ても何か偶然と云ふより以外に本

實際姿なんかはヘチマコロンの中で育つて來たと ヘチマコロンとヘチマムリー を持てたのだと思ふと本常に嬉し ヘチマコロンな愛川してゐることがこの標な幸運 ムは私一生のマスコ

確實な女優としてのブランはこれからだと云ふよのが使つてゐたんですから。 本情に大きな變化で 份

か、ヘチマコロンをたしな 致しました所、御麗人ぞろ 致しました所、御麗人ぞろ ての方を推させて頂きたい 程で御座いましたが、片岡 に最後の結定を見ることに 審査の結果、 千恵藏映畵社を始め頃重な 名古屋の鬼頭富美子様 東京の秋冷子

云ふに云われの好さがあるんですテマコロン・ヘチマクリームに戻つてしまひますの頃では時々他の化粧品を使つて見ても結局へからあれですわ。 チマコロンは二人の姉さんがづつと使つてるて ムに戻ってしまひます。



の方を、ヘチマコロン御愛片岡千黒藏氏の相手役女優







善

大連大山

谷

隍

江

通 an

おもかも肥った真像をのり出し を会好い話だれ」 なく好い話だれ」 で先生、突び事ちやございません でからいにちがひないさ。馬鹿 ものごも情報のかけがへを持つて ものごも情報のかけがへを持つて の片手観法を知られな。統領のち の片手観法を知られな。統領のち

いわ」 いわ」 いわ」 いわ」 おぎんが叉降いた。

十二月六年八和

おまりの揃方な繋ぞろひして、すったのでござんす。たつた一足のあたのでござんす。たつた一足のあがひで、船が出るさころな、お

けさから、小幅の窓では五十

ようなほしながら、元の座へ戻った。 鐵五郎はその隊に飛び起きて、 お鹿は、意地のわるさ お前はし おぎんは身かしつて引さめた。 能右衛門、撃円してくれ、 二人が立つたうさ ズム浴衣音樂會

三越北艦リズム浴衣荒寒倉に二十七日午後七時半から臨和倉館で際、出版者は杉山最谷夫氏、平井

ても好いさ、あの際居さのが、職の大生をはどめ、そつくり捌めて「先生をはどめ、そつくり捌めて

「獣って事のなりゆきた見るが好」のな明わらつてゐる。

あいつめのそ

のそ

ふのだし

五郎兵衛が聞いた。

五十人の捕方でごう

都右衛門が云ひ添へた。

ザン」のワイズ 大サーカス映 高「鬱椒の王 から上映す

ないが人物語をアフリカからアメ映画で迫力は「メーザン」に及び ・クラブを主演者さい

¥ .50 ¥ 1.00

有に店品粧化店舗

後屋被店

出かけて 0

日

ME

满

幸促

瀧の白糸、觀賞會 入江たか子の素晴しい演技 好評沸く映樂館プロ

t

いいえ、五十人は一番手で、

血郎兵衛が父云つた。

人でも居ります。皆な、ひまで防いれこれ云ってゐる中に又二番手がれて、三番手、四番手、脚本の御り、何千次男三男は、御承知の適り、何千次男三男は、御承知の適り、何千次男三男は、御承知の適り、如本の

ファン結響の名響「艦の自殺」はいよく、二十六日から本社も能 で味業能で納切されたが、第一日から果然ファン器部に除下 で味業能で納切されたが、第一日から果然ファン器部に除下 で味業能で納切されたが、第一日から果然ファン器部に除下 で味業能である。こて銀票に世界を聴業するのは、大いで周氏の夏の個 の自殺に扱いを見ら、最後に「艦の自殺」を上映、水郷の女大夫艦 の自殺に扱いた人立たか子の執技に満口監督の機能能デクニック かか切つて死んで行く離の自殺の心理に喰い人つて健衆を連生と をかみ切つて死んで行く離の自殺の心理に喰い人つて健衆を をかみ切って死んで行く離の自殺の心理に喰い人つて健衆を をかみ切って死んで行く離の自殺の心理に喰い人つて健衆を をかみ切って死んで行く離の自殺の心理に喰い人つて健衆を をかみ切って死んで行く離の自殺の心理に喰い人つて健衆を をかみ切って死んで行く。

元歲兒鳥鄉突學校主任 同 校 本 科 出 身 更 兄 島 鍼 灸 療 院

映書『瀧の白米』観賞會 講者優待割引券

しばって、いひつけて | 概五郎は小蛙で、おしかに云っ

(日曜水)

辛素をふり

層ざのが、全で配ったのださうで、おれば虫の権方ではないさうで、 て見れば、京話野郎が一ひれりに「見るには見るが、女房の私にし

たった五十人の捕方でかし

つたさいひますが、

果然盛況

店 商 井 藤 春九四八五・結婚

たつ持を効薬

らわの御隠居の御殿獣なら、ざ

岩衛門が、一生懸命就きつけ

五郎兵衛の考へがきまった。 てこでも動きさうになかっ 五郎兵衛が、かう云ひ出さ こんなかげ口な、ころ あいつ、あたまがお智 してゐるのか 出田先生っくる 顔削 ユキワリミン時代來る になった。 にな。 になった。 にな マリミンこそ夏の美人の寒に根なのです。 神に香ゆかしく咳亂れる美はしの花一野部 中に香ゆかしく咳亂れる美はしの花一野部 やおエキリリ嫌夢でつくられた観光ユキ の含むユキリリ嫌夢でつくられた観光ユキ の含むユキリリケの大の寒に根なのです。 いま評判の た化粧水!これが今大評判の顔劑ユキワリミンです 近代的化粧水! 吹出物、色黒 色白く、 番はよしサッパリとして 限りなく動かに 近代女性はユキワリミンのたゞ一滴で は全然方がつた魅力のある勝効をもつ 殿方のヒゲリリ後 お白粉のトキ水に の悩みを取り去ります キメ細かに

意尝

A腎者がス、 營養食料品の推獎 メル滋養のお菓子

吉繁作

粒侮にカルケット 有効に配明す XS

たきものにカルケツトに非ず



萬全を期してホテル使命の努力に邁進致しますれば 客室を持ち朝にして滿員なるも夕には閑靜なるあり 見受けられますが幸にして弊ホテルは九十有餘の さ知らずのホール クの 三を騙り御來滿の御墨客様にも御旅館御變更致す ? · · · · 客様の御宿泊に副へざる事、間々有るとの一言日滿往來頻繁を告げる秋、弊ホテルは滿員の爲 御來駕の曉は御覧ぎ被遊樣御順申上ます する見事な飛瀑 遼東ホ

退治には屹度猪印を!! 臭蟲立斃樂粉 0)

南京虫、蚤、蝇、 悪い虫ども、成務しそと

向上に邁進可致候間倍舊の御愛顧の程順上候 尚姉妹品 落花生サラダ油 フ從來(2)印ノモールの名稱、商標、繼章匠を今回左記の通り相改め益々品質の

스민

份ほ!!

のお化粧も完成しました。見遠へる程の美しかでのみ味が得らるプブアンの特権です数れた泉の通りに触ぶ樂しさ……

それ

1. 七月一日舞踏祭の素的な内容近日養表いたします

横井建築事務所

も 〇 印に改定仕候間今後御買求めの節はマークに御注意の程順上候

内地土産に 果實羊羹

名物专业力用辅 章 6085曲

能力を完備すること、なつてゐる

■五十歳、大津九十六回二十五歳 十七圓二十二歳五屋、漁爛九十六 十七圓二十二歳五屋、漁爛九十六 十七圓二十二歳五屋、漁爛九十六 十七圓二十二歳五屋、漁爛九十六 十七圓二十二歳五屋、漁爛九十六 十七圓二十二歳五屋、漁爛九十六 十七圓二十二歳五屋、漁爛九十六 十七圓五十歳、大津九十六回二十五歳

た三現人四物

松原鮮

日來速豫定

當市定銀塊高標金安

京本 (1) 本 (1) 本

#夏高大 夏高大 穀粕業豆▲穀粕業豆▲開 連

七〇五百禄

麻袋弱保合

特產

發送高

六三原

哈爾復(七月限) 公司 九月限限(公司 九月限限) 公司 九月限限(公司 九月限限) 公司 1月限限(公司 1月18日) 1月18日 1月1

会会会 会会会付

は砂糖食の鰹質等機で

**幣組聯合會** 

理事長制に賛意

韓立陽炭礦の一手販賣引受正式調 動立陽炭礦の一手販賣引受正式調 動のためまる十八日赴哈した清飯 武部廠事部長は四日間に亙って建 で炭礦岬代表者を突歩を重れ、世 四日附を以て廿五日午前一時三十

北流市場の様子なざら見ること
北流市場の様子なざら見ること
なるだらう、滯哈中この問題に
なるだらう、滯哈中この問題に
なるだらう、滯哈中この問題に
なるだらう、滯哈中この問題に

が出来なかつたがハルビンは油が出来なかつたがハルビンは油 繋粉事業が相當活氣を呈するも 繋粉事業が相當活氣を呈するも を のご見られてかり本年度の石炭 のご見られてかり本年度の石炭 のご見られてかり本年度の石炭 のご見られてかり本年度の石炭 のご見られてかり本年度の石炭

販賣は國際運輸當る

で無の根場を出版せらめた。後の で無の根場を出版せらめた。後の で無の根場を出版せらめた。後の で無の根場を出版せらめた。後の の変から十四風電が に似合とからの表現。 では、のは、のでは、では、 のでは、のでは、では、 のでは、のでは、では、 のでは、 のでは、

八三和 八二九つ OHEIO

進期 1001 kg

◇現物前場(単位後)

(京株式

東京期米

合期期定

益越利

純禄積入受 益越立

酒精抽出法による

大豆油工場建

安田善四郎

京和生産高(二十七山) 三一、〇〇〇枚 八軒 定期喰合高 (軒四日) 定期喰合高 (軒四日) 前日對比級 和日對比級 一一一車 一七車

一時 10月10 1元至6 12月16 十一時 10月10 1元至6 12月17 十一時 10月10 1元至6 12月17 十一時 10月10 1元至6 12月17 1元至 12月17 日本高銀對金 九萬三千圓

満鐵會社が<br />
寺見溝に

用地問題も漸

解決

豆

語なれたかい

開係方面で實現を希望

考ぶれば大治管局さも、要認してゐる
を指して、海軍管局が該工場など、他様性の修織等に関放。他様々とがためには起いの機能の修理にも、解凝の機能の修理にも、解凝の機能の修理にも、解凝の機能の修理にも、解してある

ても大連船東工場は四千蛇殺以上 日養園通」英領ケニャでは今回が 等の大整艦や今回新に購入せる六 と高率の新聞税を転譲する事に決 等の大整艦や今回新に購入せる六 と高率の新聞税を転譲する事に決 等の大整艦や今回新に購入せる六 と高率の新聞税を転譲する事に決 がの大整艦や今回新に購入せる六 と高率の新聞税を転譲する事に決 鶴立崗炭委任販賣

# 英米ガソリ 連續値下げ

旅順船渠工場が

返還後の處置如何

海軍が開放せぬ場合

大汽では差詰め修理に困惑

工具に於ける一ガロン一集一年 サ冷に八十五側と連續的五回の像 下か賦行したが、今回近に第六回。 下か賦行したが、今回近に第六回。 下が賦行したが、今回近に第六回。 た、右は依然販賣近年の滅化と主義。

近の米弗為替安によるものである 烏蘇里港行決行

飼料粕高率關稅から

獨商豆油に買気

夏枯に珍らし

活氣

五三一士十七段 月月月月月月初 棉

両ウスリー港行の管理なりと選山 がらたハルビン酸艦職合会では今 新な態気させたが、一方に於ては 大鼓ドイツ欧州が御料箱に建する 内関税を一蹶六十倍に引上げたこ の関税を一蹶六十倍に引上げたこ が、一方に数する歐洲筋の食。

ハルビン商船

ため各方面から注目されてるため各方面から注目されてる

**企業を開催し、企業を表する。**「企業を開催し、企業を表する。」
「企業を開催し、企業を表する。」
「企業を表する。」
「企業を表する。 「企業を表する。」
「企業を表まる。」
「企業を表まる。」
「企業を表する。」
「企業を表する。」
「企業を表する。」
「企業を表する。」
「企業を表する。」
「企業を表まる。」
「企業を表する。」
「会業を表まる。」
「企業を表まる。」
「会まる。 「企業を表する。」
「会まる。 「企業を表まる。 「企業を表する。 「企業を表する。 「企業を表する。 「企業を表する。 「企業を表す 方針で居る

佐藤支配人語る

塵 9

事は何さしても独滅のでしい これが ここと はい、 にいるのだ、安いばかりが能でない、 にいばかりが能でない、 にいばかりが能でない、 にいるのだ、安いばかりが能でない、 にいるとうと

六日封切講刊の獲得

江戸城心中 岡田・時彦・濱 白糸

廿七日より二日まで!! 腦 は 卜熏下 ミト鳥下ネヨ山内 鉱(四0三話電 君ご別れて 女とカ 世六日は (リョ日一十二) 歯吹麦性母るな高炭のこ 作力の消膜スイヘ・シレヘ 人保護子主演の名 0 劇悲のンロデマ 活 の世の中 養 斯 斯 漢 門 光 三 二 創代時作特活日 ・・・・・・の子要津高 ・・・・・・の子里達伊 RÊ 類の色桃

常

六百七千九第 蔵は一昨年以上の大水雪に見難は、「際に取って一八七〇年来の大水 ちに依ると揚子泣の水位は既に過去、雲に見難はれた、浸水地域は十六 支に依ると揚子泣の水位は既に過去、雲に見難はれた、浸水地域は十六 支に依ると揚子泣の水位は既に過去、雲に見難はれた、浸水地域は十六 支に依ると揚子泣の水位は既に過去、雲に見難はれた、浸水地域は十六 支に依ると揚子泣の水位は既に過去、雲に見難はれた、浸水地域は十六 支に依ると揚子泣の水位は既に過去、雲に見かはれた、浸水地域は十六 支に依ると揚子泣の水位は既に過去、雲に乗かると表である。 長江の氾濫ご 産業界の打撃 延いて我對支貿易にも影響し

ただへ又職、大豆、精油等の収穫 ただへ又職、大豆、精油等の収穫 かってある、米は七月の第一期収穫期

縣費補助費 四萬二 十四百八十七元

せしめ得る大理事長

(日曜水)

米棉大暴騰で

綿糸五六圓昻騰

事業擴張に着手六合成公記紙廠

大連は總賣り人氣

今期記念配當か

創業十周年を期し

一は、1 とのでは、1 と

る帝國政府代 造 帯風

況

産

株

六十八侧三十錢

鈔

常期金(現物 炎、10

金幣對(現物

天

株(聢り)

态灵感光引

| 上海電镀(百州) 10 | 上海電镀(百州) 10 | 一次 では 10 と | で

調

各組合業務監査の如き

家間の意識なり希望なりか充分概念 行を期することは緊要なことに感 する、また一酸輪線は十餘年後に は横立せもむる腱前になってぬる 以上、大理事是線を採用して概次

て 一般に こう大連方蔵へ強続する事に 本市記並に即戦品を機数し、七月本連ずると 機能がを機数したの目地より近く繁四 英他記述一般に 一般に 大き 機能がを機数し と の機能を できた ない 同地方の生産 に あいます と できた ない 同地方の生産 に あいます と できた ない に しゅう と できた ない に しゅう と に しゅう に しゅう に しゅう と に しゅう に に しゅう に 滿銀業績好轉し

海上巡回展覽會

て守見溝瀬道用地一萬城に越設す「工場の使命を願いました。緑百萬圓の工費を以、改めて浦瀬から、瀬百萬圓の工費を以、改めて浦瀬から、瀬田県の道加線」を了紫無料に下浦線計画部が昭和七年度の道加線」を了紫無料に下

では とさいなった、 では 出のうへ

大連には七月下旬廻航 本連すると 機せる親祭順並に多数を以て組 地でる親祭順並に多数を以て組

て寺見護難道用地「豊富」とは、今春解水期に入るさ共に工事に着手では、今春解水期に入るさ共に工事と正式認可を受けると、本春解水期に入るさ共に工事と正式認可を受けると、大豆満難道用地「豊富」と工事とである。 日印交 代表任命

品豆桶是前

二二 先

海標金 相場 八八四元八 八八八元五 八八八元五 八八八元五 になれば半額の 料金五十 !方打騎一の術忍洋西對線光人設

龍墨の多